

雪州会だより

雪州会だより

第47号（令和元年版）
東京壱岐雪州会発行

2020東京五輪パラリンピック迫る！



メイン会場 新国立競技場（11月末完成予定）

- 第2回「雪州会賞」受賞者（壱岐高・壱岐商高）の言葉……………8面
- 「壱岐の寒ブリを喰らう会」に集う仲間たち……………12面
- 「壱岐の空き家活用促進」本格始動～市内空き家：約1千件！……………15面
- 山内長崎県人会長・県人クラブ理事長 直撃インタビュー……………18面
- 壱岐市が国内初の「気候非常事態宣言」発表……………31面

東京壱岐雪州会は故郷〈壱岐〉と共にあります

巻頭言



「令和」新時代に向かって基盤強化を

東京雪州会会長 久原 順一

私は昨年の総会で会長に就任して以来、多くの会員をはじめ関係者の方々のご支援のもと、微力ながら会の運営に努めてまいりました。

平素皆様方には雪州会の活動等につきまして、暖かいご支援ご協力を賜っておりますことに心から厚く御礼申し上げます。

今年はや号が替わり、平成から新しい「令和」の時代に入りました。当会は大正・昭和・平成の時代に諸先輩方のご尽力によって平成29年には輝かしい100周年の記念すべき歴史を刻むことが出来ました。皆様に感謝を申し上げますとともに新たな令和に繋いでまいります。

さて、近年我が国では人口減少の深刻さが増大しております。長崎県内の各市町をはじめ我々雪州においても例外でなく少子高齢化が顕著であります。

これらを踏まえ新年度の目標は会員の減少が緩やかになるよう情報網を活用し、会員の誘致を図るため、核となる組織を設置し、基盤の強化に努めてまいります。一昨年から教育支援事業として、ふるさと雪州の両高校3年生で最も優秀な生徒各1名に雪州会から表彰する制度を設けまして、第2回目

を本年2月28日両校に出向き授与を致しました。この制度は高校生を優秀な人材として表彰し、雪州の宝として国際的にも社会で活躍し、貢献できる人材を輩出し、将来雪州にも寄与していただくための支援事業で今後も引き続き行っております。

次に雪州への観光人口の誘致を目的に東京・東海・関西・福岡の各雪州の会と協力連携し郷ノ浦港及び芦辺港に「歓迎 ようこそ雪州へ」の看板を設置いたしました。四つの雪州の会が共同で雪州のために何が出来るかを考え実現致しました。一人でも観光客の増加に繋がれば幸いです。当会は今後も会員及び関係各位との親睦・交流を図り、人口減少や高齢化の中にもありますが、一人でも多くの方々に参加いただけるよう、関係者のお力添えもいただきながら、「ふるさと雪州」をはじめ県下の在京各地区の会とも融和を図り、知恵と汗をかき発展に努めてまいります。

結びに、令和の新時代を迎え、愛する「雪州」で頑張っておりますので、これまでと同様、ご支援・ご協力を賜りますとともに、皆様のご多幸ご健勝を祈念願ひ申し上げます、ご挨拶いたします。

【表紙の説明】

△上段の題字 東京雪州会の第3代会長 眞鍋儀十翁の筆による

△写真は「新国立競技場」＝2020年7月24日開幕の「2020東京オリンピック・パラリンピック」のメイン会場となる。今年11月末完成予定で、大会時には約6万8000席を設ける。建設費は約1500億円。渋谷区千駄ヶ谷に位置し神宮外苑に隣接。近くには新宿高層ビル群も。＝撮影は村上安弘さん

世界に拓く 神々宿る歴史の島 壱岐 東京で相次ぎ壱岐物産展



2列目左2人目から白川市長、川崎JA壱岐組長、長崎観光連盟会長



写真①～③東京・新宿の「JAアグリパーク」で開催の壱岐物産展（今年4月9～13日）＝壱岐市農協主催、壱岐市・壱岐市観光連盟が協力し壱岐農水産物や焼酎など多彩に品揃え。5日間で3,500人が入場し盛況。開幕式には東京壱岐雪州会から約20人参加。＝9面に関連記事（写真：JA壱岐提供）
 写真④～⑤JR東京駅前の丸の内KITTEビル地下で「島の宝観光連盟」主催で壱岐・五島・天草・隠岐・佐渡5島による共同物産展開催（2月22～23日）＝「壱岐市ふるさと商社」が中心に壱岐特産品出品。一支国博物館の勾玉づくり実演参加に注目も。（撮影：牧山康敏）
 写真⑥同丸の内KITTEビル地下で「壱岐市ふるさと商社」主催の「壱岐島フェア」開催（6月20～22日）＝壱岐の特産品展示（写真：壱岐市ふるさと商社提供）

壹岐市の未来を見据えた取組 来年4月に東京事務所を開設

壹岐市長 白川 博一



東京壹岐
雪州会の皆
様には、平
素よりふる
さと壹岐に
思いを馳

せ、壹岐の振興発展に多大なお力添え、ご厚情を賜っておりますことに
対し、深く敬意を表しますとともに、
厚く御礼申し上げます。

さっそく、皆様にお知らせですが、
万谷名誉会長様のご配慮により、来
年4月から、壹岐市東京事務所を開
設いたします。東京事務所を拠点と
して、本市のPRの強化、壹岐産食
材の販促促進を図るとともに、首都
圏での認知度向上、交流人口の拡大
につなげてまいりますので、久原会
長様をはじめ東京壹岐雪州会の皆様
のご支援、ご協力をいただきたく存
じます。

壹岐イルカパークを改装 カフェ・図書スペースも

次に、ご存じの方も多いかと存じ



壹岐イルカパーク&リゾート(リニューアル後)

ますが、壹岐イルカパークが本年4
月、指定管理者との官民連携の事業
により「壹岐イルカパーク&リゾート」として生まれ変わりました。カ
フェ、図書スペースの併設、イルカ
との触れ合い体験の強化、レジャー
施設の整備により、ゆったりとした
時間を過ごしていただける本市の観
光の目玉として、多くの皆様に足を
運んでいただけるよう努めてまいり
ます。

市内小中学に離島留学制

また、昨年9月より、市外から市

内の小・中学校に転学を希望する児
童・生徒を離島留学生として受け入
れる「壹岐市いきっこ留学制度」を
実施しております。日常から離れ、
壹岐の豊かな自然の中で新たな自分
を発見し、強さを身につけることが
できるこの制度をご活用いただき、
子どもたちの健やかな成長を願うと
ともに、本市の教育振興並びに学校
及び地域の活性化を図ってまいりま
す。

本市は昨年、内閣府からSDGs
未来都市として選定され、世界共通
の目標であるSDGs（持続可能な
開発目標）の取組を進めております。
その一つとして、地球温暖化防止の
観点から、「低炭素のしまづくり」を
標榜し、再生可能エネルギーの導入
拡大に関する取組を行っており、現
在出力制御等で無駄になっている再
生可能エネルギーを水素として貯蔵
し、有効活用するための実証研究に
取り組むこととしております。20
30年には、本市のエネルギーミッ
クスにおける再生可能エネルギー導
入比率24%を掲げ、できるだけ早い
段階で、再生可能エネルギー「10
0%のしまづくり」を目指してまい
ります。

また、本市が取組を進めている「逆

参勤交代」についてですが、これは、
首都圏等の企業社員が期間限定かつ
交代制で地方に勤務することで働き
方改革と地方活性化の同時実現を目
指すものであります。本年9月のト
ライアルを経て、企業並びに本市に
有益な事業となるよう進めていると
ころでございます。

新しい時代「令和」においても本
市の振興発展に繋がる各種施策を戦
略的に進めてまいりますので、今後
ともふるさと「壹岐」の応援団とし
て、魅力満載の壹岐のPRにお力添
えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京壹岐雪州会の益々の
ご発展と、久原会長様はじめ、会員
皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念
いたします。



かみあかりの夜(白沙八幡神社)

いよいよインド企業が 3度目の渡印で年内2社の実現メド



長崎県議員 山本 啓介

今年の8月12日から私自身3度目となるインド訪問をしました。

これまでと大きく異なるのは、岐阜市で展開しようとしている取り組みについて、インドの生の声を確認していただくために白川博一市長にもご同行いただいた事です。

今回の渡印は、岐阜市に進出を希望するインドの情報通信企業との具体的なスケジュールの確認とその他の岐阜市に興味を持つ企業との意見交換、更には日本において日本語を学び、ITスキルを持って活躍しようとする学生たちとの面談でした。それらの全てが、日本へのリスベクトと強い思いを感じられる時間となりました。

来年4月以降更に2社も

結果として、現段階においては、年内中に2社、来年の4月以降で2

社のスケジュールがほぼ確定されたところです。インドの企業を誘致することにより期待される効果は、情報通信産業における求心力となって



インド訪問時活動 (写真右から4人目が山本県議、1人おいて白川市長)

福岡市などで進んでいるスタートアップの取り組みや、岐阜商高の情報処理を学んだ方たちや岐阜市外で活躍する人たちのインターン・Uターンなど、様々なことが考えられます。さらに、誘致企業の中には、若年層に対するプログラミング教育のアプリケーションを開発する企業もあり、英語教育と合わせて新たな教育における魅力の一つとなろうと思います。

全国の自治体が故郷の特色を守り、活かすために新たなものを取り組むことに、苦心している中、私は、思い切って国外に目を向けること、その可能性を岐阜市内に持ち込むことを実践しています。どうぞ、これらの取り組みに興味を持ち、コラボレーションを望む方々は、これからの岐阜市の取り組みにご注目ください。

雇用機会拡充事業の成果が広く波及 印通寺―唐津航路の就航効果も期待

長崎県岐阜振興局長 黒崎 勇



東京岐阜雪州会の皆様には、日頃からふるさと岐阜の発展のため、一方ならぬお力添えを賜り、厚くお礼を申し上げます。

岐阜の島の振興につきましては、平成29年4月に施行された「有人国境離島法」を追い風に岐阜市と協力して鋭意取り組みを進めております。同法に基づき交付金を活用した雇用

機会拡充事業では、創業や事業拡大が、民宿・旅館の開業、IT、酒造り、畜産、水産加工など幅広い分野に及んでおり、産業の振興や雇用創出、ひいては人口減少への歯止めにも成果が現れはじめています。

このような島内での活動をさらに活性化させていくには、交流人口の拡大が重要になります。本年4月1日には印通寺・唐津航路において「フェリーあずさ」に代わり、新たに「ダイヤモンドいき」が就航いたしました。この船は九州郵船様が国、

県の補助金を活用して建造されたもので、揺れの軽減機能やエレベーターの設置などにより、快適な船旅を提供しています。運賃も従来よりも2割ほど安くなっており、島外からのお客様の経済的負担の軽減が図られております。

また、県と県観光連盟では、現在「長崎しま旅わくわく乗船券・航空券」を発売しております。本土と離島の往復券と、現地で利用可能な観光体験クーポンがセットになっているもので、壱岐を観光するのに大

変お得なチケットとなっておりま。帰省の際などに是非ご利用いただければと存じます。

県ではこの他にも様々な取組みを進めてまいります。会員皆様におかれましても、ふるさと壱岐の発展のため、引き続き温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京壱岐雪州会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

令和元年を迎えて

JR西日本や九州郵船の協力も 外国人観光客は昨年度3千人超

壱岐市観光連盟会長 長嶋 立身



東京壱岐 雪州会の皆様には、日頃から大変お世話になつており

ます。心から感謝申し上げます。平成の時代を振り返りますと、大きな変化は、何と言っても私どもの

生活に良い影響をもたらしました「国境離島新法」の制定、施行であると思います。なかでも航路、航空路運賃がJR並みの運賃となったこととであります。

交流人口におきましては、島外からの来島者には、直接的な運賃の割引はありませんが、三十年代はJR西日本様の協力を得て、「新幹線で壱



大型客船にっぽん丸出港 8月21日=郷ノ浦港



大型客船にっぽん丸のお客さんにさざえの振る舞い

岐に行きたい！」キャンペーンを実施出来たことは、大きな成果でありました。これには九州郵船様にも大変なご協力を頂きました。キャンペーン終了後に、白川市長とともに、お礼と今後の繋がりをお願いすべき挨拶にJR西日本様の本社へ参りましたところ、令和元年度には、閑散期対策としてのツアー募集にご協力

を頂けることになりました。これも同じく九州郵船様のご協力も頂くことになりました。本年はフジドリムエアライン（FDA）様の対馬へのチャーター便のお客様に、旅行社様の協力を得て、壱岐へも対馬から船利用で来て頂いております。これは生憎壱岐空港には離発着が出来ないがための施策であります。



大型客船にっぽん丸入港（8月21日＝郷ノ浦港）

欧米系外国人の観光増加

外国人観光客につきましては、毎年千人から二千人、二千人から三千人と約千人ペースで増加しております。昨年度は三千人を超える数となっております。述べ数の国別では、中国、アメリカ、韓国、フランスとなっており、欧米系の人が伸びてお

ります。まだまだ僅かな数ではあります。右肩上がりであります。来年の東京オリンピックの恩恵を被るよう、誘客に努力をして参りますの

10月6日に総入館者100万人を達成 令和2年3月に開館10周年迎える

一支国博物館 館長 須藤 正人



「夢をあきらめない
事の大切
さ」を胸に
秘め開館式
典に臨んで

いました。あの日から10周年の3月14日を令和2年に迎えます。

この間、博物館の新鮮さを演出するための催しを日々展開してきました。特別企画展46回、講座241回、各種イベント実に870回、総入館者数も10月6日に100万人の大台を達成しました。

歩んできた道のりは山あり谷ありで、そのすべてを博物館員のチームワークで乗り切ってきました。その道中で活動を共にする同志たちは日々、実力を備えてゆきました。

開館10周年の当日は、これまで、

で、今後とも東京雪州会の皆様方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



入館者100万人達成のセレモニー

あらゆる立場から本館を支えて下さった、すべての人々に「感謝」して迎えます。同時に「またとない反省の日」として、博物館活動の再出発の日とします。

開館10周年の取り組みなどは機関決定を経ての公表となります。現時点では具体的な事は申しあげられませんが、関係者一同、「肅々と正々堂々」の10周年を目ざしています。とくに、

雪州の子供たちには、「一支国博物館で出会わなかったら、一生出会えない」、そのような特別企画展や各種のイベントを考えています。雪州の子供たちが、一支国博物館の展示や催しに触れて、日本の広さ奥深さ、世界の広さに気付いてほしいのです。

東京雪州会の皆様さ
まには、今後とものご指導、ご鞭撻をよろしくお
願い申し上げます。

（36面に関連記事・写真）

「第2回雪州会賞」表彰

雪岐高・銚林君・雪岐商高・山口さん
将来の夢目指し学業や部活に努力評価

東京雪岐雪州会は「第2回東京雪岐雪州会賞」(平成30年度)として雪岐高校3年銚林幸希君と雪岐商業高校3年山口愛美さんに決定し、今年2月28日に両校でそれぞれに久原順一雪州会長から授与しました。「雪州会賞」は平成29年に雪州会創立100周年記念事業として創設。毎年度に最も顕著な成績を収めた生徒を両高校各1人ずつ表彰するもので今回が2回目。

今回受賞の雪岐高の銚林君は、文武両道に励み、学業、部活動におい

〈受賞者の言葉〉

雪岐高校3年 銚林 幸希
将来は獣医師となり
雪岐の畜産業に貢献したい



このような賞をいただき有り難う

て他生徒の模範となる点が評価された。将来は獣医師となり雪岐の畜産業発展に貢献するとの夢を持つ。雪岐商高の山口さんは、国家試験である基本情報者試験合格を始め各種情報部門等の資格・検定試験や学業に挑戦・実践した点が認められた。将来はセキュリティ・エンジニアを目指すという。2人の将来に対するひたむきな努力・信念には心を打たれます。

(東京雪岐雪州会名誉会長 牧山康敏)

ございます。大変光栄に思います。

小さい頃から、私は将来雪岐に戻り、主要産業である畜産業に何らかの形で貢献したいと考えていました。自営を手伝う中で、産業動物の獣医師が不足していることを知りました。

そのため私が獣医師となることで微力ながらも社会貢献できるのではないかと考えました。

私には獣医師として動物の命を守り、生産技術を向上させ、畜産業の

発展に繋げていきたいという思いがあります。母体と小体ともに健康な状態を常に気遣い、出産・繁殖のスペシャリストとなつて雪岐の畜産が栄えるよう頑張ります。

高校生活において勉強と部活の両立に励んできました。日々、苦労や不安を抱えながらも目標達成を目指してきました。その結果、このような賞をいただくことが出来たのだと思います。これから麻布大学獣医学部に進学し、また新たな成長が出来るように頑張ります。本当にありがとうございます。ありがとうございました。(注・銚林君は希望通り麻布大学獣医学部に進学)

雪岐商業高校3年 山口 愛美
将来はセキュリティ・
エンジニア目指す



この度は、東京雪岐雪州会賞をいただき誠に有り難うございます。私は高校生活の3年間で特に資格の取得と部活動に力を入れてきました。1年次から全国商業高等学校協会が

主宰する検定の1級に挑戦し、卒業までに目標としていた7つの検定に合格することが出来ました。

3年次には国家試験である基本情報技術者試験に合格し、将来の夢であるセキュリティ・エンジニアに向けて一歩近づけたような気がします。検定や学校の試験が立て続けになった時は心が折れそうになりましたが、支えてくれた家族や先生方、友達のお陰で乗り切ることが出来ました。

部活動では、情報メディア部に所属し、ワープロ大会、情報処理大会、生徒商業研究大会に向けて様々な経験をしました。毎日の部活動で情報処理の知識を増やしたり、地元雪岐の活性化に向けてなが出来るかアイデアを出し合ったりと充実した時間を過ごすことが出来ました。

高校卒業後は先にも述べた通りセキュリティ・エンジニアを目指すためKCS福岡情報専門学校へ進学します。今よりも数倍難しい内容がたくさん待ち受けていると思います。高校生活で培った力を存分に発揮し、これまで以上に精進していきたいと思えます。(注・山口さんは希望通りKCS福岡情報専門学校に入学)

東京で壱岐の特産品をPRし盛況 4月に新宿東京JAアグリパークで

壱岐市農業協同組合 代表理事組合長 川崎 裕司



東京壱岐
雪州会会員
皆様には、
かねてより
多大なご支
援を頂きま

して厚く御礼を申し上げます。さて、
昨年からの現在までの農業関連の出来
事についてご報告致します。

まず初めに4月に東京都新宿区の
JA東京アグリパークで開催した、
「実りの島壱岐まるごとマルシェ」
では、久原会長様をはじめ多くの皆
様にご協力を頂き誠に有り難うござ
います。会場には、5日間で約3、
500人の来場者が訪れ、農畜産物



12年連続反収県下1位壱岐産アスパラガス

をはじめ、海産物や壱岐焼酎など壱
岐の魅力を存分にアピールする良い
機会となりました。これからも様々
な場所です壱岐の島の魅力を伝えてい
きたいと考えております。



実りの島壱岐まるごとマルシェ

子牛市の市場取引価格 過去最高の全国5位に

壱岐農業を支える畜産において

は、子牛市の市場取引ラン
キング平均価格部門で全国
5位という過去最高位の結
果となりました。繁殖雌牛
頭数も生産者皆様のご努力
により、6年ぶりに6、0
00頭にまで回復しており
ます。

園芸・水稲においては、
アスパラガスが12年連続反
収県下1位を達成し、早期
米「つや姫」は全量1等米
の評価を得ました。また、
ながさき農林業大賞では2
部門でトップファーマーと
して長崎県知事賞を受賞さ
れるなど、団体においても、
個人においても素晴らしい
結果となっております。

これからも農業で壱岐の
島を盛り上げると共に、そ
の発展に尽力して参りま
す。今後ともふるさと壱岐
へのより一層のご支援・ご
協力をお願いいたしますと
共に久原会長様はじめ会員
皆様のご健勝ご多幸をお祈
りいたしましてご挨拶とい
たします。



農業まつり 福もちまき

壹岐両高校のインターンシップ Ⅱ 職場体験学習Ⅱ 事業について

壹岐市商工会会長 吉田 寛



東京壹岐
雪州会の皆
様には益々
ご清祥のこ
ととお喜び
申し上げます

実際の職場体験通じ 学生の職業意識向上

平素は、ひとかたならぬご厚情を賜り、心から厚く御礼申し上げます。さて、壹岐市商工会の地域総合振興事業の一環として、20年余り継続している表題について、ご紹介させていただきます。

今年も7月に壹岐高の3年生(就職・専門学校志望15名)が、市内の事業所で1週間のインターンシップを行いました。進路指導の先生が学生の希望を聞き、商工会が事業所との仲介役となり、学生の希望ができるだけ叶う形で実施しました。12月初めには商高の1年生全員(85名)を対象に、同様のインターンシップを実施する予定です。

本事業は、実際の職場体験を通じて、学生に進路への自覚と関心を促し、進路の選択・決定能力を養うことと職業意識を確立することを主な目的にしていますが、ふるさと壹岐の職場で就労体験をすることにより、地域の実態を理解し、郷土愛を育んでくれることを願っています。人口減少、少子高齢化、人手不足など壹岐を取り巻く状況は年々厳しくなっています。若者の定着促進は重要な課題です。インターンシップ事業がその一助になれるよう、今後も努めて参りたいと考えております。これまで本事業にご理解・ご協力頂いた両高校、市内事業所の関係者皆様並びに財源的なご支援頂いた壹岐市および壹岐ロータリークラブにはこの場をお借りして感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願います。

福島県・楢葉町と友好都市提携 壹岐市からの復興支援が縁で実現

壹岐市は令和元年8月11日、福島

県・楢葉町と「友好都市提携」の調印式を壹岐の島ホールで行った。楢葉町は平成23年の東日本大震災の際、大津波と東電福島第一原発事故の影響により甚大な被害を受けた。

その災害支援に当たって壹岐市は発災の年から2年間にわたり建設課を中心に復興設備の設計技術担当職員述べ約10人をほぼ2〜3カ月交代で派遣し復興に協力。今回の友好都市提携はその縁で実現したもの。調印式には壹岐市から白川市長、豊坂市議会議長、楢葉町からは松本町長

らが出席した。

壹岐市によると、楢葉町はこれまで小学生の修学旅行を壹岐で実施したほか、壹岐からも渡良小学校の生徒が招待で同町を訪れるなど交流が進んでいるという。今回の友好都市提携以前の平成28年には「パートナーシップ」提携を結び、その際には白川市長が同町を訪問。今回の友好都市提携により、両地域の交流は更に深まり、双方の活性化にも役立つと壹岐市関係者は期待している。

(東京壹岐雪州会 牧山康敏)



インターンシップ事前講習会



右から2人目白川市長、左は松本町長

環境厳しい杵岐水産業の対策進む 藻場の再生など杵岐各地で取組み

杵岐市漁業協同組合長 会長 大久保 照享

杵岐島には5つの漁協(郷ノ浦町・勝本町・箱崎・杵岐東部・石田町)があり、組合員数2、526人(うち正組合員数883人)が漁業に従事し、水揚げの多いものは、ケンサキイカ、スルメイカ、ブリ類、サワラ、クロマグロであり、これらは主に一本釣りにより漁獲されています。他に、ウニ、サザエ、アワビ等を対象とした採介藻や、回遊してくる魚を待ち受ける定置網等の沿岸漁業が盛んな島です。

しかしながら、漁業者の高齢化による減少や、漁獲対象魚種の回遊ルートの変動等により水揚げは年々減少傾向となっています。特に平成27年から資源管理が強化されているクロマグロについては、その餌となるスルメイカの回遊が少なかったためか、平成31年の年明けから水揚げがほとんどなく、一番値(価格)が良いときに釣れなかったため、今年こそはマグロが釣れるように期待しているところ です。

また、杵岐は、ウニやサザエ等の

磯根資源が豊富な島でしたが、藻場がなくなる磯焼けの進行により、ウニ、サザエ等の漁獲量も減少しております。磯焼けの大きな要因としては、イソズミ等の植食性魚類による食害と考えられています。今年からこれらの植食性魚類について駆除し、藻場を再生させる取り組みが杵岐の各地で始まったところです。

マグロの資源管理の継続 磯焼け進行等で漁獲減に

このように漁獲減少やマグロ資源管理の継続、磯焼けの進行等、沿岸漁業を取り巻く環境は厳しいですが、平成29年度から始まった「国境離島新法」による水産物等の出荷経費や雇用の創出に対する支援策を活用し、杵岐水産業の発展と杵岐島の人口減少に歯止めをかけるべく取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆様方のご活躍とご健康を心から祈念申し上げます。



郷ノ浦町漁協の釣り状況



大久保会長

データは語る—ふるさと杵岐は今… (令和元年度)

杵岐の総人口	26,553人(前年比360人減)(過去最高時 51,765人=昭和30年代)
内 訳	男性 12,707人:女性 13,846人
内65歳以上	男女計 9,752人(杵岐人口比 36.7%=全国平均 27.7%)
杵岐の総世帯数	11,664世帯(過去最高世帯数 11,716世帯=平成25年)
杵岐の年間観光数	384,809人(平成30年1月-12月)
杵岐市の年間予算	平成30年度決算(一般会計・歳出) 258億2,110万5,288円
	令和元年度当初予算(一般会計) 236億7,000万円

(注) 総人口、人口内訳、65歳以上、総世帯数は令和元年7月現在
このデータは杵岐市役所のご協力により東京杵岐雪州会が作成
※年間観光客数については、平成30年分から統計手法が変更となっています。

ふるさとの寒ブリに魅せられて！ 「彦岐の寒ブリを喰らう会」大賑わい

彦岐人クラブ代表 村上 安弘

毎年2月、都内に「彦岐の寒ブリ」を喰らうためによだれを我慢できず集まる人たちがいます。ここで食べる食材、調味料などは彦岐産が基本。寒ブリ以外にも旬のアスパラ、アオサ、彦岐牛、カジメ、彦岐豆腐、彦岐の卵などなど、名付けて「彦岐の寒ブリを喰らう会」。主催は彦岐人クラブ。当クラブは、関東在住の若い彦岐出身者の情報交換の場、彦岐島の応援団として発足しました。現在



ブリをさばく手つきもプロ並みの長峰さん

はフェイスブックにて情報発信を行っている登録メンバーは約200人。代表を村上安弘が務め、副代表は小嶋裕子（勝本町出身）です。第1回の交流会を2011年に彦岐から寒ブリを取り寄せて開催、参加者は19人。それ以来、春の食材を取り寄せた「花散らし」、海産物を取り寄せた「BBQ」、「彦岐牛を食べる夕べ」にと2019年までに12回の交流会を開催、延べ約250名が参加、4分の



参加者で彦岐焼酎7蔵紹介

3の方は彦岐以外の人たちです。食材のメインは寒ブリ、野菜、調味料は僕の妹にお願いして送ってもらい、当日の裏方は彦岐人の有志が駆けつけ、ブリの大きさ、油の乗りに驚き、白和え作り、ひきとおしの味付けに一喜一憂、焼酎の味見にと大忙しです。彦岐人がホスト、ホステスとなり、「ひきとおし、アルマド、アラカブ、カジメ、ノタ、およごし、

かすまき」など、彦岐では馴染みの言葉を探り、彦岐焼酎をあおり振る舞いながら島のPRに励み、自己PRタイムでは笑いが止まらない「ゆーい交流会」となっています。
(雪州会副幹事長 郷ノ浦町出身)

「彦岐のブリは日本一」

高崎 洋子さん(石川県出身)

「彦岐の寒ブリを喰らう会」(ブリ

会)に初めて参加したのは、確か2015年。村上安弘さんとのご縁で夫婦で参加しているわが家では、毎年期待の恒例イベントになっています。彦岐の出身ではない私たちが参加を歓迎され、思いっきり楽しめることが本当にありがたく嬉しく、彦岐出身の方達の熱くて大きなハートを感じます。

「ブリ」といえば富山県氷見のブリという評価が常識化しています。石川県出身の私たち夫婦も、氷



集まった大勢の仲間=2019年12回目の交流会 (左側手前が村上さん)

見のブリしか食べたことがありませんでした。ところが、ブリ会で杣岐の一本釣りのブリを食べた瞬間、認識が覆された気がしました。定置網にかかって抵抗した氷見のブリと、一本釣りで捕獲され速やかに処置された杣岐のブリの違いなのか、自然環境の違いなのか分かりませんが、杣岐のブリは日本一だと思えます。日本さかな検定の1級を持つ夫も



前列中央が高崎洋子さん、後列左がご主人の哲さん

を裁くのも、やはり杣岐の出身の御長老。かっこいいのです。というわけで、主催の村上さん、皆様、これからもよろしくお願いたします。最後に御託です。ブリが健やかに育つための海の汚染が悪化しないよう願うと同時に、私もこれまで以上に地球に優しい生活を続けていくことを決意します。

「杣岐のブリを超えるブリに出会ったことがない」と絶賛しています。ブリ会

では、ブリ以外の食材もすべて杣岐から直送してもらっています。巨大な豆腐、潮の香りのカジメ、旨味の濃い杣岐牛。ネギや白菜、グリーンアスパラなどの新鮮でしっかりとした野菜。その食材を手早く調理していく姿が素敵です。ブリ

映画「松坂直美の生涯」福岡市で上映 「観る・聴く・知る・杣州人の志」!

松坂直美プロジェクト代表 村上 安弘

令和元年7月20日、東京杣岐雪州会第6代会長松坂直美さんの映画「昭和を生きた歌謡詩人・松坂直美の生涯」上映会とコンサートが福岡市高宮駅すぐのアミカスホールで開催されました。台風5号が九州を北上、梅雨前線も停滞し、五島、対馬では記録的な大雨が続く中、杣岐から早朝の船で、東京からは飛行機で、私の同級生を中心に約80人が駆けつけてくれました。

コンサートではシンガーソングライターの葉月さんが「楽しい日曜日（歌・美空ひばり）」「夢見る頃（歌・高石かつ枝）」などを熱唱。松坂さんが手がけた童謡も初披露。「和尚さん小僧さん」では、ナンマイダ、ナンマイダのフレーズに笑顔がこぼれ、ラストでは松坂さんの遺作に葉月さんが作曲した「帰ろかな ふるさとへ」を名唱、会場はふるさとへの郷愁に包まれました。

杣岐が生んだ偉人に感嘆

終了後「杣岐にもこんな作詞家が

いらっしやたんですね、初めて知りました」素敵な映画に力をもらいました「これからも歌い続ける活動を継続してくださいね」葉月さんの歌声に癒されました」など多くの感想をいただきました。最後にこのプロジェクトに協賛頂いた企業、個人の皆様に御礼申し上げます。この映画の上映会、コンサートの企画者を募集中です。連絡は村上(TEL)090-2337-3903)まで。



県の最前線部隊として情報の発信収集 「日本橋長崎館」は県産品を好評展示



長崎県東京事務所長 本田 和夫

東京杵岐雪州会におかれましては、大正6年の発足以来、会員相互の親睦・交流を図るとともに、故郷・杵岐をはじめ長崎県政に対しても多大なご支援・ご協力を頂いております。ことに、厚く御礼を申し上げます。

さて、長崎県東京事務所は東京における県庁の最前線部隊として、国の各省庁に対する陳情活動や情報発信をはじめ、国の施策や首都圏の情報・ニーズをいち早くキャッチして長崎県にフィードバックするよう努めています。このほか、マスメディアを活用したPRをはじめ、修学旅行や県外企業の本県への誘致活動も行っております。

平成28年3月に開設したアンテナショップ「日本橋長崎館」では、県産品のブランド化を推進するため、杵岐の農林水産加工品や民芸品を

はじめ、旬の鮮魚や青果物、軽食コーナーでのお弁当などの販売やPRイベントにも取り組み、昨年度は約56万人にご来館いただきました。

また、観光案内コーナーには「旅の案内人」が常駐し、最新の観光情報や名所などをご紹介しております。昨年に引き続き、お得なクーポンがセットとなった企画乗船券「長崎しま旅・わくわく乗船券」を販売中です。里帰りやご友人との旅行の際にはこちらのご利用も検討ください。

テレビ・ラジオや新聞・雑誌・WEBサイトなどを活用したPRでは、昨年度は世界遺産や日本遺産、温泉、グルメなど406件を取り上げていただき、全国

に紹介されました。これを広告として掲出した場合の広告換算額は約52億円以上になりました。

長崎県東京事務所としましては、「ふるさと長崎を元気にする」ために全力で取り組んでまいりますの

で、皆様におかれましても、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京杵岐雪州会の今後のご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。





藤木さん

人柄・食材・自然美に魅せられ 彦根市地域おこし協力隊に参加

彦根市地域おこし協力隊 空き家活用促進担当 藤木 彩乃

育ちは沖縄県の島育ち

私は4月に彦根へ移住し、地域おこし協力隊として活動させて頂いております、藤木彩乃と申します。彦根と出会ったのは平成最後の初夏。芦辺町のゲストハウスでお世話になり、出会う人達の人柄の良さ、食材の豊かさ、自然の美しさに魅了されました。もともと沖縄県の島育ち

だった私はすぐに生活にも慣れ、移住のことを考え始めました。その時にたどり着いた仕事が彦根市地域おこし協力隊でした。隊員にはそれぞれ与えられたミッションがあり、日々彦根のために活動しています。私のミッションは空き家活用促進として移住のこと。

彦根の空き家1017件

ところで彦根に空き家は何件あるかご存知ですか？彦根には現在1017件の空き家があることが平成30年の彦根市空家等対策計画の外観調査で報告されています。そのうち居住用に使える可能性のある家は772件という結果が出ていますが、そのほとんどは水回りが古い、雨漏りしているなど、手を加えないと住めない物件です。しかしそのまま放置しておく、どんどん家は傷み、瓦が落ちたり、野良動物が住み着いたり周囲の人に迷惑をかけることにもなりかねません。

空き家相談室7月に開設

そこで市は、協定を結んだ芦辺浦の任意団体「たちまち」さんの力も借り、空き家のことを市役所ではなく現場に出て、町を歩いて、そこに住む人の声を聞けるように「空き家相談室イエマチ」を7月に開所しました。具体的な活動としては空き家や空き地を、次の誰かに引き継ぐお手伝いをするために、市が管理する

空き家・空き地バンクという物件情報を集めた媒体を使用し、全国の人が見られるように情報開示をしています。私はその登録促進活動も行っています。開所してから約2か月の間に数軒が空き家バンクに登録され、所有者さんからは「登録したおかげで、家が次の人に引き継がれました。もし登録していなかったら、ずっとあのままだったと思います」「気になっていたので願ったりかなったりの電話です」という声が聞こえました。空き家バンクの登録・相談は無料で、電話やメールでの問い合わせも受け付けています。もし彦根に空き家や空き地をお持ちで、お困りの方がいましたら、一緒に空き家・空き地をどうしたいか考えてみませんか？

町や島の未来は島内の人に限らず、彦根を愛する皆様でつくられます。美しい自然、豊かな食、そして個性豊かで優しい彦根の方を皆様と一緒に守り、未来を描いていけたらいいなと思います。

〈連絡先〉「空き家相談室イエマチ」
 彦根市芦辺町芦辺浦62番地
 電話090-5023-0340
tikiokoshiiki@gmail.com

「相談対象」空き家をお持ちの方やご家族、将来空き家になる可能性のある家主の方、彦根で暮らしたい方

(彦根市役所 政策企画課所属)



多い彦根市の空き家

壱岐高創立110年の節目 生徒海外派遣など記念事業

長崎県立壱岐高等学校 校長 平山 啓一

雪州会賞は在校生の励み



東京壱岐

雪州会の皆様におかれましては、日ごろより故郷壱岐は

もとより、本校に對しまでも多大なご支援・ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。特に、「雪州会賞」の創設により、在校生をご激励くださいますことに、重ねて感謝申し上げます。

それでは、本校の近況をご報告いたします。

年号も改まった令和元年、本校はいよいよ創立110周年を迎えます。これも同窓会をはじめ、東京壱岐雪州会の皆様のご支援の賜物と、改めてお礼を申し上げます。「拓け輝け 羽ばたけ」をスローガンに、年度当初から生徒海外派遣等の記念事業を進めてまいりました。記念式典は、11月2日の創立記念日に執り

行います。また、式典前日には、雪州会会長の久原順一様よりご講演いただきます。

さて、4月には150名の新入生を迎え、全校生徒476名でスタートしました。今年度は、校訓の「自律 明朗 友愛」を踏まえ、本校が目指す生徒像として「自己へのリーダーシップと他者へのフォローワーシップを身につけ、よりよい未来を切り拓こうとする生徒」を掲げました。この壱岐の島から、よりよい未来を切り拓く人材が育ってほしいとの願いからです。

この春の進路実績は、国立大合格が52名、私大は延べ95名でした。中には、19年ぶりに長崎大学医学部医学科合格や海外の複数の大学への進学もありました。就職内定率も100%で、壱岐市役所にも5名が採用されました。

今年の県高校総体には、200名を超える選手団を派遣しました。上位入賞は陸上部の個人2名のみでしたが、どの部も達成感を得た大会と

なりました。文化部では、放送部が県放送コンテストのテレビドキュメント部門で最優秀に輝き、全国大会出場を果たしました。吹奏楽部も県大会銀賞と頑張りました。また、五星奨の中国語スピーチコンテストの暗証部門では、大会12連覇を達成しました。

110周年を節目として、明治から積み重ねられた歴史と伝統を、令和からも更に発展させるべく努力してまいりたいと思っておりますので、今後ご支援の程をよろしく願っています。

最後になりましたが、東京壱岐雪州会の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。



スタディキャンプ (7月)



壱岐高校の在校生

	男子	女子	合計
1 学年	77	73	150
2 学年	86	79	165
3 学年	75	83	158
合 計	238	235	473



県高校総体入場行進 (5月)

「本気で学び 本気で鍛え 夢実現！」

「本気で学び 本気で鍛え 夢実現！」

長崎県立杵岐商業高等学校 校長 長池 純寛



東京杵岐
雪州会の皆
様におかれ
ましては、
ますますご
活躍のこと

とお喜び申し上げます。

杵岐商業高校は、令和元年度に創立70周年を迎えることとなります。

スローガンは「繋げ伝統 刻め歴史 歩め未来」に決定いたしました。

では今年度の現況について報告させていただきます。今年度は85名の新生を迎え、全校生徒242名でスタートしました。前年度の卒業生は、108名が巣立っていき、就職が51・9%、進学が47・2%でした。杵岐島内に就職した生徒が23名で、関東への就職者は4名でした。

日々の教育活動において、機会があるごとにスローガンの「本気で学んで 本気で鍛えて 夢実現！」を意識して学校生活を送るよう生徒たちに話しています。また、本年度も2つのモットー「Student First」、

「素直に謙虚に」を掲げて、生徒は落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送っています。1日が「朝の読書」で始まり、放課後には部活動に励む生徒たちのかげ声が聞こえ活気に満ちあふれています。

長崎県高等学校総合体育大会には、本校から9競技に112名が参加しました。陸上男子3年の松下翔起くんが800M優勝、400M2位、3年永明輝斗くんがやり投げ5位、武藤瑛介くん棒高跳び6位入賞で北九州大会に出場し、松下くんは400Mで4位となり8月に沖縄で開催のインターハイ出場権を獲得。インターハイでは大会前の足のケガにより残念ながら予選敗退。

松下翔起くん 600m競走日本一

しかし8月31〜9月1日大阪で開催された第7回全国高校陸上競技選抜大会では600m競走1分19秒90のタイムで見事優勝に輝きました。その他では、ソフトボール部女子

がベスト8、ソフトテニス男子と卓球部女子がベスト16となり、各部とも最後まであきらめない素晴らしいゲームをしてくれました。野球部は1回戦敗退でした。情報メディア部は、第31回全国高等学校情報処理競技大会長崎県予選団体第3位。個人では江口紫苑くん(3年)が3位に入賞し全国競技大会への切符を手に入れました。吹奏楽部、杵州荒海太鼓部は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加。また、今年度も6月より霞翠小学校でのボランティア活動にも参加しています。

今後も地域の協力を得ながら、生徒たちには日々の学校行事や部活動・地域活動等とおしてふるさと杵岐の素晴らしさを体感してもらいたいと思います。

最後に、東京杵岐雪州会の皆様のご健勝とご活躍を祈念すると共に、杵岐商業高校へのご支援、ご協力をいただきますことを心からお願い申し上げます。



70周年記念ロゴマーク

杵岐商業高校の在校生

	男子	女子	合計
1学年	46	39	85
2学年	33	37	70
3学年	49	38	87
合計	128	114	242



長崎県高校総合体育大会開会式前の様子

〈直撃インタビュー〉

どう違うのですか？

長崎県人会(東京)と県人クラブ
両方とも人脈拡大や交流に効果

県人会長・県ク理事長 山内賢明代表に聞く

在京長崎県人の親睦団体は大きく分けると長崎県人会と長崎県人クラブの2つがあります。他に県下10地区や県下高校の在京親睦団体も多い。今回は県人会長と県人クラブ理事長の両トップ(代表)を兼務する山内賢明さん(老岐市出身)と玄海酒造会長)に両団体トップ就任の経緯や特徴、役割などについてインタビューしました。(聞き手・長崎県人クラブ常務理事 牧山康敏)

——県人会と県人クラブはどう違うのか、一般には分からない人も多いようですね。

山内代表 そうですね。まず県人会ですが、原則として在京の長崎県出身者で構成し誰でも参加できます。年1回開く総会には長崎とゆかりのある人たちにも自由に参加いただいています。

一方、長崎県人クラブは県出身者

や長崎とゆかりの方による「会員制」(有料)の団体です。その点が大きな違いですね。

明瞭堅実な県ク財務内容

——山内さんは2010年に県人クラブの第5代理事長に就任し、2014年には第12代県人会長も兼務



インタビューに答える山内賢明さん

されることになりました。就任の経緯については後で詳しくお聞きしますが、まず県人クラブ理事長就任時のクラブの印象から。

山内代表 私は県人クラブの事務

所がまだ銀座の長崎センタービルにあった頃はよく出かけていましたが、その後、クラブが四谷に移転してしばらくは仕事の都合などもあつてご無沙汰していました。しかし、再びいろんなご縁があつてこちらに来て、請われて理事長に就任しました。まず感じたことは「財務内容が非常に明瞭でしっかりしている」ということです。私もいろんな組織に関与してきましたが、この点が大きな特徴ですね。どんな組織でもこの財務内容が一番重要ですから。

——活動状況はどうですか。

山内代表 県人クラブには総務部会・財務部会・会員部会・広報部会・文化事業部会・情報部会と6つの組織があります。総務部会はクラブの運営全体について総括、財務部会は毎月の収支状況の確認、会員部会は会員の増強、広報部会は年2回発行(1・7月)する機関誌「長崎倶楽部」の制作編集、文化事業部は新年会・納涼会・文化講演会などイベントの企画、情報部会はホームページ

の制作編集などです。それぞれよく活動していると思います。また文化事業部には女子会「おたくさの会」もあり、女性の観点からいろいろ企画されています。

機関誌「長崎倶楽部」では、その時々々の話題の人を「巻頭インタビュー」として深く掘り下げて紹介し、会社訪問や県下各地区の総会、県下高校在京同窓会などの活動も紹介しています。広く活用してほしいですね。

機関誌や講演会を通じて

人脈を広げることも

——各種の会合や文化講演会(春秋2回開催)も有益ですね。

山内代表 新年会や納涼会、県下高校在京同窓会の集いなどには多くの方に参加いただいております。お互いの交流や人脈の拡大にも役立つと思います。文化講演会は長崎県出身者を中心に講師を招いて専門家の立場で話していただき知的欲求に応える講演会と言えましょう。いずれにも気軽に参加していただきたい。

——高齢化や人口減少の中で会員増も課題です。

山内代表 会員は現在、賛助会員(企業・団体)と個人会員含めて約

180人(件)です。県人クラブの活動を広く告知していくと同時に、理事会には県下各地区の人が入っておられるので、それぞれの地域の事情に詳しい人が、人脈を通じて声をかけて努力していただくことが大事ですね。賛助会員が結構多いので、それに付随して企業の人もかなり多い。会員にはいろいろな意見があるのは当然ですが、一人ひとりが会員増にもご協力いただきたいですね。

県人会は10地区代表で「副会長会議」設置

——次に長崎県人会について伺います。会長に就任されて現在ほぼ5年ですが、団体としての体制もだいぶ強化されましたね。

山内代表 県人会は東京及び関東近県在住者や、その縁故者による会員によって組織されています。しかし今回、会則を改正して県下10地区(長崎ビードロ会、東京佐世保会、東京諫早会、東京大村会、関東島原半島会、東京・平戸北松会、関東西海市会、東京五島会、東京壱岐雪州会、東京対馬会)の名称を明記し、その会員で組織することを明確にしました。また各地区の会長10人が県人会の副会長に就任することも会則

に明記。この副会長による会議を必要に応じて随時開き、県人会の基本方針や課題を協議していくようにしています。

——狙いは何ですか。

山内代表 従来の幹事会(各地区の会長・幹事長で構成)では、各地区の会長さんは仕事などの理由で必ずしも全員が揃いません。それでは困るので副会長制を明記して、他人任せにせず10地区の会長に責任をもつて出席いただくようにしたわけです。会議は夜に限らず昼間でも開くようにしました。

——県人会の総会は県議会の都合なども考慮して例年11~12月に開いています。総会の運営は県下10地区が5組に分かれて持ち回りで幹事を決めていきますね。

山内代表 県人会にとって最大の行事は年1回の総会です。昨年は450人が集まりました。総会は幹事になった地区が中心となって開催内容を具体的に詰めますが、参加者を募るのは各地区がそれぞれ責任をもって当たっています。県下10地区あるわけですから各地区の役員が、手分けして声をかければ県人会総会でも県人クラブの会員でもかなり人数は増えてくると思いますよ。

——県人会の総会時に配布する資料も会長挨拶や企業・団体広告・名刺広告を掲載するなど充実してきました。

山内代表 あれば広告収入によって少しでも財政改善策になればとの考えで藤島事務局長の発案です。県人会総会の内容も昨年は新しい試みとして総会開始前に長崎のサッカーチーム「V・ファールン」社長の高田明さん(ジャパネットたかた会長)を講師に招いて30分間講演していただきました。皆さんには非常に好評でした。今後もいろいろな趣向を凝らして参加者に喜んでいただくことが必要です。



県人会総会で講演するジャパネットたかた会長高田明さん

両団体トップの兼務 松永翁との縁もあり

——ところで県人クラブ理事長に就任された後、2014年に県人会会長にも就かれました。両方のトップ就任の際のいきさつをお願いします。まず県クの理事長就任から。

山内代表 前任の田崎俊作理事長が亡くなられた後、空席となっていました。理事長代行に光安一夫さんが就かれましたが、いつまでも理事長空席のままではよくないということで私に理事長就任の要請がありました。最初、私は予想もしないことでお断りしました。その後も強く要請されましたのでお受けしたわけです。

——というのも県人クラブは初代理事長の今里廣記(元日本精工社長・会長)さんらのご尽力で1971年(昭和46年)に発足しました。今里さんは、「電力王」とか「電力の鬼」と称された壱岐出身の松永安左エ門翁の薫陶を受けた方です。松永翁は戦後の9電力体制の基礎を築き、日本経済の発展に貢献された人です。松永翁と私はスケールも全然違いますが、壱岐の若い人達の励みになればとの思いもあって理事長をお受けし

県人会は大正10年設立

ました。

——そして県ク理事長就任の4年後には県人会長にも就任されます。

山内代表 長崎県人会は松永翁らの努力で1921年(大正10年)に設立され、松永翁も昭和29年に第6代会長に就任されています。2021年には設立100周年です。私に会長就任の話があった時は驚きでしたよ。既に県クの理事長だし、双方の兼務は無理で私の任ではないと強く固辞しました。ところが「過去には今里廣記さんや宮崎輝さん(元旭化成社長)などが両方のトップを兼務した時期がありますよ」と説得されて結局、お引き受けした次第です。私は県人クラブ理事長や県人会長になるなど夢にも思っていないです。

——会社の仕事に加えて県人会と県人クラブの代表をされ大変ですね。

山内代表 私は自分の職業を通じて一生懸命にやってきました。それを認めていただき、こういう立場になって、皆さんのご協力でこれまで任を果たしてきました。感謝しております。自分の職業を通じて後輩を



山内さんの挨拶

育てていくことがどんな場合でも必要ではないかと思えますね。私は両方の理事長と会長を務めていること、いろいろな機関・団体などから各種のご案内をいただきますが、万難を排して出席するように努めております。単なる名誉職ではないので。私も来年には88歳になります。まだ元氣ですが、両方とも近く後進に道を譲る積りです。

——最後に郷里の若い人に贈る言葉を。

山内代表 地元に残ろうと都会に出ようと勇氣と実行力をもってそれぞれの道を進んでほしいと思います。

——有意義なお話、有り難うございました。

福岡壱岐の会創立50周年 320人参加し記念総会

雪州会から15人参加

福岡壱岐の会は6月16日、福岡市博多区の八仙閣本店で創立50周年記念総会を開いた。壱岐市から白川博一市長や真鍋陽晃副市長、長嶋立身壱岐市観光連盟会長、焼酎醸造各社の首脳ら、東京壱岐雪州会からも山内賢明名誉会長(東京長崎県人会長)、久原順一会長ら大挙15人が出席するなど総勢320人が創立50周年を祝った。

冒頭、川崎日出雄会長は会の発展



あいさつする川崎会長

関西壱岐の会新会長 岩谷良機氏が就任



関西壱岐の会は7月7日、新大阪駅前の新大阪ワシントンホテルプラザで令和元年度総会を開き、齋藤肇会長が退任し、新会長に副会長の岩谷良機氏の就任を決めた。岩谷氏は勝本町出身。齋藤氏は名誉会長に就任。

に尽力された先人に感謝すると同時に「これからは若い世代の参加に力を入れたい」と挨拶。壱岐出身者の勤務者も多いとされる福岡市役所の幹部も多数出席するなど福岡壱岐の会の底力を見せつけた。懇親会では日本舞踊や福引抽選会など大いに盛り上がった。

(東京壱岐雪州会名誉会長 牧山康敏)

〈趣味あれこれ〉写真撮影

毎年1万回シャッターを切る 越後・山古志闘牛写真でグランプリ



東京壹岐雪州会会計担当 副島 清



私の趣味は写真撮影です。写真に興味を持ち始めたのは高校生のころで、そのころに撮った猿岩の写真が古いアルバムに有る。高校を卒業後はカメラの会社へ勤めた関係で写真に対する興味は続いていた。本格的に撮影を始めたのは平成5年に福岡へ単身赴任をしたのがきっかけとなった。休日に八代湾、有明海等の撮影に行った。

私の飛行機内水漏れ写真 西日本新聞の写真年間賞

トピックは福岡へ向かう飛行で着陸姿勢に入った途端に2階から1階へ水漏れが始まり、その様子を撮影した写真が当日の西日本新聞の夕刊に掲載され、さらに年間の読者投稿写真の年間賞を頂いた。これが刺激

になり中盤カメラを購入しさらに撮影に没頭するようになった。平成8年に東京へ戻ったが仕事が多忙になり撮影はお留守になってきた。平成23年に現役を引退後しばらくは一人で撮影を楽しんでいたが、平成27年に東松山市内の写真クラブへ入会した。このクラブへの入会で撮影旅行への参加が多くなり、毎年1万回以上のシャッターを切っている。

写真撮影で最も楽しいのはシャッター切る瞬間である。シャッター切るときはいつも傑作だと思っている。しかし、後でパソコンで見るとなかなか傑作にはお目にかかれない。その後色補正、トリミングを行い傑作に近づけている。この作業もなかなか楽しい。このようにしてできた傑作であると思う写真をクラブの写真展で展示する。

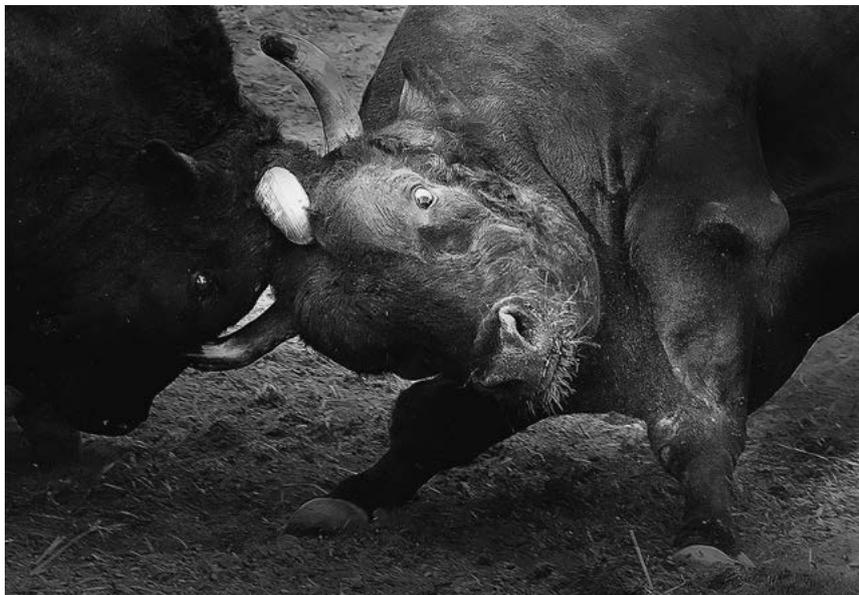
3つの写真クラブに所属 楽しいコンテストの受賞

その後2つのクラブへ入会し現在は3つの写真クラブへ所属している。年間の写真展は4回、合計で12枚以上の作品を出展している。写真展の来場者は合計で2000名を超すと思う。写真展で市の写真講師級の方が見え、褒めてもらった時はいい気分となる。趣味の世界であるのでお世辞でも褒めてもらえる事は明日の写真撮影の活力となる。

次に楽しい事はフォトコンテストに応募して賞をもらう事である。今年3月には、富士フィルム主催のフォトコンテストで、越後・山古志闘牛大会の闘牛写真がグランプリを受賞することが出来た。これは私自身にとって大きな励みとなりました。この賞のおかげで回りの仲間が認めてくれるようになり、これもなかなか楽しい。

楽しくをモットーに 写真ライフを満喫!

趣味の話である。楽しく過ごす事が一番。写真クラブで仲間も多くでき、撮影以外にも楽しい時間を過ごす事ができる。体力の範囲で少々無理を覚悟して撮影会へ参加している。今後も楽しくをモットーに写真ライフを満喫していきたい。



越後・山古志闘牛大会の闘牛写真でグランプリ受賞

沓崎高110周年祝う東京同窓会 平山校長・江田同窓会長も出席

第102回東京沓崎雪州会総会・

懇親会の開催をお慶び申し上げます。また、沓崎高東京同窓会の活動にご協力いただきましてありがとうございます。沓崎高東京同窓会は平成4年(1992)に第1回総会を開催し、歴代の会長様はじめ同窓生の皆様の母校愛で、平成から令和へと沓崎高東京同窓会も活動を繋いでいます。

令和元年の第28回総会・懇親会は6月9日、浅草のアサヒビル本社ビル内のレストランで開催いたしました。母校から平山啓一校長と沓崎高同窓会(全国)の江田和夫会長にご出席いただきました。沓崎高は今年、創立110周年の記念の年となります。平山校長は生徒の活躍状況を紹介すると同時に110周年の良き伝統を受け継ぐ決意を述べ、沓崎高東京同窓会の一層の協力を求めました。

江田同窓会長が東京同窓会の協力に感謝し、乾杯の発声で歓談に。高校卒業後60周年を記念して初めてご出席いただいた会員もおられるなど

大変賑わいました。

当会の活動としては今年1月には、沓崎高の修学旅行生の歓迎企画を、久原東京沓崎雪州会長(15回卒)のご尽力で実施し、東京湾の船上から首都東京のウォーターフロントの景色を楽しんでいただきました。

ところで昭和8年(1933年)には、沓崎高校の前身の旧制沓崎中学からの修学旅行生が、東京・丸の内(東邦電力本社(社長・松永安左エ門第2代雪州会長)終身名誉会長)を訪問するなど、在京の同窓生が現役生徒の見聞を広める活動をされていたようです。

来年の第29回総会は東京オリンピック開催前の6月13日(土曜日)に開催予定です。

今期の沓崎高東京同窓会の役員を紹介します。

会長・白石光男、副会長・長嶋文満、同・村上安弘、幹事長・長田玲子、副幹事長・徳成昌子、同・富山福光、会計・小嶋裕子、副会計・原田和加大、監査・角田貴美子、同・平田輝久

フェイスブックなどのSNSを活用して、若い世代の同窓生へのアプローチをお勧めたいと考えています。ご協力をお願いいたします。
(沓崎高東京同窓会長 白石 光男
郷ノ浦町柳田出身)



皆さん楽しく和やかに



あいさつする平山校長



右から4人目白石会長



江田同窓会長

母校の創立70周年記念を祝う 第11回 沓岐商高関東同窓会総会

長池校長も出席

記念すべき令和元年9月8日、ホテルマイステイズ五反田駅前において第11回沓岐商高関東同窓会総会・懇親会が36名の参加を得て賑やかに開催されました。

今年、本校創立70周年を迎えるにあたって、昨年同様沓岐より長池純寛校長先生にご出席いただきました。先生は「沓岐商高の近況報告」の中で、8月29日に催された70周年に伴う同窓会からの新しい校旗など



あいさつする長池校長

紀記念品贈呈や11月23日に開催される記念式典に関する報告がありました。

また、8月31～9月1日に大阪で開催された「第7回全国高等学校陸上競技選抜大会」において、男子600m競走で優勝した松下翔紀君（沓岐商3年）や個人で第5位に入賞した生徒のお話等いろんな分野で活躍する生徒の状況を紹介されまし



「1分間自己紹介」も人気呼ぶ

た。

懇親会は、1人ひとりが主役をテーマに毎年恒例の参加者全員による自己紹介や副会長村井有さんによる語り部などがあり、御来賓の方々はじめ会員全員が笑いの止まらないアットホームな雰囲気でした。この後、「沓岐商高校歌」を全員で斉唱し、最後は出席者全員で集合写真を撮りました。

私も昨年から前会長の高山裕子さんから会長を引き継いでいるのですが、こういった喜びを支えにこれからも同窓会の発展のため微力ながら尽力させていただく所存です。

結びに、創立70周年を迎えた我が母校の益々の発展と、会員各位のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

（沓岐商高関東同窓会長 後藤 圭司 〓 芦辺町箱崎出身）



前列中央が後藤会長

全国綱引選手権25回連続出場 玄海酒造が盛大に記念祝賀会

長崎県代表として25回連続出場の偉業を達成した玄海酒造TCは平成31年3月3日、東京・駒澤オリンピック公園体育館での全日本綱引選手権大会で3勝2敗と善戦した。惜しくも決勝トーナメント進出は逃したが、その健闘に100人を超す在京玄岐及び長崎県関係の応援団は熱気に包まれた。

競技終了後は品川区の品川プリンスホテルで約100人が参加して「25年連続全日本選手権大会出場記念祝賀会」が盛大に開かれ、選手の健闘を称えた。玄海酒造チームは今年7月の西日本大会で優勝しており、既に来年3月の26回目の連続出場権を確保した。

来年26回連続出場も確定

この日は寒い中、東京玄岐雪州会を始め長崎県人会、関東地区酒販売関係者や選手の家族らが詰め掛けた。競技には男子49チーム、女子32チームが参加。予選リーグは1試合で決着する。5試合で4勝以上すれば決勝T進出となる。全国の強豪が



集う選手権だけに1勝するのも簡単ではない。

玄海酒造チームは広島県代表との第1戦に快勝し、その勢いで勝ち進み、応援席は万歳で盛り上がる。優勝候補の長野県の信友会と、昨年の決勝トーナメント第1戦で負けた宮城県チームに敗れ3年連続の決勝T進出の夢が消えてベスト16。しかし

応援席は大歓声で会場を圧倒した。ベスト8以上の壁は厚く、夢実現は来年以降に持ち越したが、玄海酒造の山内昭人社長は「実力は確実に上がっている」と断言する。

記念祝賀会で同社の山内賢明会長は多数の応援に謝辞を述べるとも

玄海酒造ゴルフコンペ 69人参加し千葉で開催

来年は玄岐で予定

玄海酒造主催の第22回「むぎ焼酎玄岐の会」ゴルフコンペが5月10日、千葉県の「千葉カントリー倶楽部」で開かれた。酒卸販売業者や東京玄岐雪州会、長崎県人クラブ関係者ら全体で69人が参加し、新緑鮮やかなコースで3組に分かれてプレー。

プレー後は同クラブハウスで懇親会・表彰式を行い、互いの交流を深めた。冒頭、玄海酒造の山内賢明会長は「来年は弊社創立120周年に当たるので、記年行事に併せてゴルフコンペも玄岐で開催したい」と、来年5月に玄岐での開催を表明した。

また山内昭人社長は「日頃のご愛顧に感謝する」と述べ、同社の事業を紹介した。

に「今年負けた悔しさは来年以降につながら」と挨拶し選手を激励した。パーティーは鏡開きや各選手の紹介など大いに盛り上がった。又来年春に会いましょう。

(東京玄岐雪州会 牧山康敏)

成績は総合優勝が菊地照巳、2位須賀隆夫、3位松尾隆廣の各氏。また全員に参加賞として玄岐焼酎とイリコを配布。

(牧山康敏)



東京渡良会総会 楽しく盛り上がる 「永林親子3人バンド演奏」に喝采!

第65回東京渡良会総会が令和元年7月7日、羽田の穴守稲荷神社にて開催されました。65回という切りのいい数字に七夕の7月7日という日が重なり、令和最初の渡良会総会ということもあり忘れることのできない思い出となりました。

高田英志幹事長の司会で進行し、山本紘子会長の言葉をはじめ2019年度の事業報告や会計報告等スムーズに進行し総会は終了。続いて東京沓岐雪州会から牧山康敏名誉会長のご挨拶をいただいた後、顧問の大杉一夫さんの乾杯で懇親会がスタート。

多くの景品抽選会賑わう

懇親会が始まると司会は玉置慶子副会長にバトンタッチ。「ふるさと渡良会」の徳田佳武会長、玄海酒造の山内博達副社長、その他ご来賓の方々から暖かくも楽しいお言葉をたくさんいただきました。恒例のご参加された方々からの寄贈品による抽選会では、たくさん景品が皆様に行き渡りました。

又「第12回いじめ防止標語コンテスト」で入賞した渡良小学校6年生の生徒による「服装や かみ型みるなら いじめ見て」という標語も紹介され、大変関心を惹かれました。



ふるさと渡良会の徳田会長

そしてアトラクションでは玉置副会長の指導のもとステージで楽しく音頭を踊り、マジックで盛り上げ大盛況。次に初めての試みである私(永林)と私の息子達(小学3年・5年)によるバンド演奏を行いました。1曲目は5年生の長男によるドラムパフォーマンス。



永林親子バンド=長男泰成くん(中)、次男丸侍くん(右)と父の信之さん

2曲目は次男が歌とウクレレ・長男がドラム・私がギターという親子3人バンドで演奏させていただきました。たくさんのご声援をもらい、玉置副会長に続き会場を盛り上げさせて頂きました。こうして今年の東京渡良会総会も、時間を忘れるように大盛況のうちに閉会となりました。(東京渡良会幹事 永林信之)



東京長崎県人ク女子会4人も同行 ファウンテックの壱岐研修9回目

既に年中行事になった弊社の壱岐研修旅行も今年（5月17～19日）で9回目となりました。今回は社員42名の他に長崎県人クラブ（東京）の女子会「おたくさの会」の方々4名をご招待し、壱岐の自然・歴史遺産・玄界灘の荒波で育まれた魚介類、そして農産物と壱岐焼酎等を味わって頂き、壱岐の魅力を開東の方々に発信してもらえればとの思いで企画しました。

初日の懇親会には白川市長、山本県議、小金丸市議会議長、長嶋観光連盟会長ら12名にご参集いただき、長崎、佐世保、壱岐等の話題で焼酎も弾み、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

それでは弊社奈良工場と栃木工場の新入社員2名の壱岐研修旅行の感想を紹介します。

（株式会社ファウンテック代表取締役 役 万谷 正）

【壱岐研修旅行に参加して】 新鮮な食材と豊かな自然 印象的な地元のおもてなし

奈良工場 山際 逸生

今回、壱岐研修旅行に初めて参加させて頂きました。初めての壱岐は驚きと感動の3日間でした。まず、何といてもお食事がとても美味しかったです。新鮮な魚介類や壱岐牛、壱岐焼酎などの名物を堪能することができました。壱岐の食材は新鮮で美味しいものばかりでした。

それから、キラキラと宝石のように輝く海と豊かな自然は圧巻でした。バスの移動時も車窓から見える景色に目を奪われました。観光で訪れた猿岩は、少し上を向いている猿に見え面白いと感じると共に、自然に対して畏敬の念を抱きました。他にも焼酎工場の見学や一支国博物館・左京鼻・はらほげ地蔵・小島神社など、壱岐の観光地を沢山巡りました。中でも、はらほげ地蔵・小島神社は潮の満ち引きにより、見える景色が変わるといふことなので、次はぜひ満潮時の姿を見に来たいです。

そして初めて壱岐を訪れ、私が一番印象に残ったのは島の住民の快いおもてなしと観光客に対する親しみです。素晴らしい自然と美味しいご飯が壱岐島の住民の気質に表れているのかなと思いました。行く先々の

島の人々の温かさに涙 壱岐の歴史等にも感激

栃木工場 小野口 征吾

初めての壱岐旅行。初めての九州。この旅行で沢山の思い出と沢山の笑顔頂きました。1日目は長い移動でしたが、優しい先輩方のお陰で会話が途切れることなくあつという間に壱岐の島に着くことができました。壱岐の島に着くと、島の方々が優しく歓迎して下さいたことが一番の印象です。私の地元ではあまり感じたことのない、人の温かさを知りました。この温かさをこれから先、私も実行しようと思いました。夜には待ちに待った旅館の夕食と、カラオケ大会。ご飯は本当に美味しく、海の幸を堪能しました。カラオケ大会では音痴な私にも温かく声を掛けてくれて本当に嬉しかったです。2日目は沢山の観光地を巡りました。壱岐の島の歴史を沢山知ることが

観光地で住民の温かさを感じる、そんな3日間でした。このような貴重な機会を与えて下さった全ての皆様に深く感謝しています。本当にありがとうございました。



右側手前が小野口さん、左側手前から2人目が山際さん

き、本当に良かったです。3日目は最終日。あつという間の3日間でしたが、沢山の思い出ができ、勉強になることも沢山あり、今回の研修旅行に参加できて本当に良かったと思えました。（次頁につづく）

帰りのフェリー乗り場では、島の皆様が温かくお見送りをして下さる光景を見て、感動し涙が出ました。壱岐の島の皆様、本当にありがとうございます

ございました。また来年の研修旅行も楽しみにしています。3日間本当にありがとうございました。とても幸せな3日間でした。

〈壱岐を旅して〉

生雲丹・丸ごと鮑など壱岐料理を堪能
圧倒される神社や古墳と豊かな自然！

長崎県人クラブ女子会 大崎 京子

非鉄金属用フラックスの製造では世界一のシェアを誇る(株)ファウンテック、その社員旅行に太っ腹な万谷正社長が「おたくさの会」(長崎県人クラブ女子会) 女性4名を同行させてくれました。壱岐での観光は一日のみでしたが、小さい島だから2日あれば充分回れるだろうと「タカ」を括っていました。

博多港から高速船のジェットフォイルで郷ノ浦港へ着くと、壱岐名物でラッピングされた観光バスに乗り込み、黄色く色づいた小麦畑と濃い緑葉を付けた煙草畑、そして薄緑色の苗が規則正しく植えられた田んぼのコントラストの美しさに癒されながら宿泊先の「かねや別館」(芦辺町)へと向かいます。旅館での夕食は海

の幸のオンパレード。たっぷりの生雲丹、丸ごと鮑、煮魚に焼き魚、お刺身は大きな真鯛にサザエやいか、ハマチ等々これでもかというくらいに盛り付けられています。

更にあの高級な壱岐牛まで出てきました。ああ!!なんて幸せ。これだけで壱岐へ来た甲斐がありました。翌朝は雨が降っていたうえ風も強く辰の島遊覧は欠航、イルカパークも竹の辻展望台も無しになり、暇を持て余すなあと思いきや、見どころは他にも満載でした。

壱岐には古墳が多く、掛木古墳の積み上げられた巨石は

圧巻で、一支国博物館で観た1600体のフィギュアで再現された一支国の生活と相まってその豊かさを物語っていました。風の強い中、狭くて高さ20mの断崖絶壁を左京鼻先端の祠へ行くのはドキドキものでした。

た。沢山ある神社の中からまるでフランスのモンサンミシエルのような小島神社と、日本神道発祥の地とされる月讀神社を回ったら、あつという間に1日が終わってしまいました。これでもまだ壱岐の半分も「制覇」出来ていません。毎年行っても見飽きない島だと思いました。万谷社長！来年もまた宜しくお願ひします!!(笑)。ちなみに今回同行した他のメンバーは芦刈伸子、古川まゆみ、中尾和美さんです。



左側が大崎さん・中央は万谷社長



新鮮な刺身料理

家族的楽しさ初山会総会 今年は11月17日に開催

「関東初山会」は、香取島の南端に位置する初山地区出身者で東京並びに関東近県にお住いの皆さんの集まりです。今年で24年目になります。

行事としては毎年3〜4月の桜の時期に「花見会」を代々木公園で行い、総会・懇親会は11月にお茶の水「ホテル ジュラク」で開催しております。昨年度は11月18日に総会・懇親会を開催しました。また今年3月31日には天候にも桜にも恵まれてお花見会を開催することが出来ました。

「初山会」だけのメンバーでは開催が難しい中で両日とも「東京香取雪州会」や「東京渡良会」の会員の皆様の参加をいただき大変盛り上がりました。参加の皆様から「初山会」は家族的で楽しいとの言葉もいただいております。

今年の「関東初山会」総会・懇親会は11月17日（日）正午からお茶の水「ホテル ジュラク」開催いたします。
初山会はどなたでも参加でき



ます。楽しい企画も用意いたしますので、どうぞ皆様ふるって誘い合わせのうえご参加ください。ご参加をお待ちいたしております。
お問い合わせ先・長嶋文満（携帯 090-3583-4917）

（関東初山会会長 長嶋文満）

1年遅れの「傘寿の会」開く 香取高第9回卒の東京同窓会

新緑鮮やかな東京・港区元赤坂の「明治記念館」に元気な18人の仲間が集まった。

令和時代幕開けの5月19日昼、香取高第9回卒東京同窓会の面々による「傘寿の会」。

実は、この傘寿の会、昨年9月に開く予定だったが、関東地方に襲来した台風の影響で当日急遽中止を余儀なくされたもの。今年は台風の季節を避けて幹事の小西誠君と杉本利律子さんの尽力で、五月晴れに恵まれ、由緒ある荘厳な会場での集いとなった。

我々の東京同窓会は基本的には毎年、1泊を含めて開催しており40年以上続いている。今回は「常連」に加えて昭和32年卒以来始めて参加した女性や数年ぶりの参加者も。福岡からも1人参加するなど旧交を温めた。それぞれの近況報告も興味を呼ぶ。かつての「美少年・美少女」？も、今は健康の話が多いのも



八十路を迎えたせいかな。終了後は新緑眩しい広々とした庭園を散策しながら互いの健康と来年の再会を誓いあった。

（牧山康敏）

彦岐から出場の2人健闘 全国小学生陸上競技大会

東京彦岐雪州会理事 齋藤 宗範

今年で35回目を迎えた全国小学生陸上競技交流大会(日清食カップ)が、猛暑の8月10日、神奈川県横浜市の日産スタジアムで開催された。日清食品カップは、陸上競技をして

いる小学生にとっては憧れの大会であり、長崎県代表は、全9種目に14名の選手団が結成され大会に臨んだ。その内の2種目に2名の彦岐ジュニアランナーズの小学生が、県予選を勝ち抜いて出場を果たした。

今大会から新設されたコンバインドB(走幅跳+シャベリックボール投)に長岡美桜(みお)さん(盈科小6年生)と、5年男子1000mの福原悠吾(ゆうご)くん(志原小5年生)が、県外の全国46都道府県代表と競い合いました。

長岡さんが出場したコンバインドBは、走・跳・投の3拍子のオールラウンドが要求される競技で、記録が点数に換算され、その合計点で順位が決まる。長岡さんは、1種目の走幅跳3m94で877点。続く2種目シャベリックボール投は41m06で

894点を獲得して合計1771点を記録。県予選で優勝した1688点を大幅に更新して健闘し全国で20位となりました。

男子5年1000m福原君 力走し堂々全国4位入賞

福原くんは、5年男子1000m予選3組目に出場し、力強い走りで組トップ(全体2位)の13秒27で堂々のA決勝(予選タイム上位8名)進出を果たす。また福原君は、県予選優勝タイム13秒94を大きく上回るタイムでのA決勝進出。

A決勝でも力強い走りを見せてくれましたが、13秒42のタイムで惜しくも4位。このタイムは3位選手と



予選3組目をトップ通過した福原悠吾くん

同タイム着差あり判定で千分の3秒(0.003)差の4位となりましたが見事な入賞です。

試合後に福原くんが「悔しい!来年は6年生。12秒台を出して、再びこの全国大会の舞台に戻ってきた!」と力強く宣言してくれたのが、とても印象的でした。来年も1人でも多くの彦岐の小学生が、この日清食品カップに出場してくれることを期待し、小学生たちの夢の実現を願っています。

私と陸上競技との関わり

ところで私は、雪州会の会員の方から「なんで、陸上競技のファンになったと?」と聞かれることがあります。そもそのキッカケは、2002年茨城インターハイの女子1000mで優勝した、彦岐が生んだスプリンター長島夏子さん(現姓・田口 渡良出身)との関わりからで、すでに17年ほどになる。

彼女が優勝した茨城インターハイのタイムは長崎県記録になっており、17年経った今も破られています。彼女は、実業団引退後に故郷長崎県に戻り、中学教師となって、今春の異動で彦岐市立石田中学校に赴任しています。私は、彼女との関わり

りを通じて、多くのトップアスリート、陸上競技関係者と繋がりを持つことが出来ました。(石田町出身)

[リザルト]

☆女子コンバインドB
(走幅跳+シャベリックボール投)
長岡 美桜(ナガオカ ミオ)
6年生
走幅跳: 3メートル94=877点
シャベリックボール投:
41メートル06=894点
合計=1771点 20位

☆5年男子100メートル
福原 悠吾(フクハラ ユウゴ)
5年生
予選: 13秒27
(※予選3組1位。全体2位でA決勝進出)
A決勝(予選タイム上位8名):
13秒42 4位



福原悠吾くん&長岡美桜さん



4位入賞の福原悠吾くん(左から4番目)



いざ闘わん！ 我こそは……

第2回雪州会ゴルフコンペ 30人参加し埼玉で熱戦

第2回東京杓岐雪州会ゴルフコンペが9月25日、埼玉県の川越カントリークラブで30人が参加して開かれました。当日は好天に恵まれ絶好の

ゴルフ日和。全員が雪州会仲間と和気あいあいの中にも、プレーではお互い「負けず嫌い魂」を遺憾なく発揮して熱戦を繰り広げました。優勝は後藤圭司さん（杓岐商高関東同窓会長）。

競技後の表彰式・懇親会では山内賢明・玄海酒造会長の寄贈による「杓岐焼酎」で楽しみながら親睦を深めました。今回は初参加の人も増えて大いに盛り上がりました。次回は来年9月ごろの開催を予定していますので、多くの参加を期待しています。

（雪州会ゴルフ同好会代表世話人 森山実）

杓岐の豊かな自然に育った 「ゆず」に真心こめて

農事組合法人
杓岐ゆず生産組合
代表理事 長嶋邦昭

〒811-5731 長崎県杓岐市芦辺町国分当田触351
電話 0920-45-3120 FAX 0920-45-2796



世田谷区尾山台3-29

手洗洗車 スプラッシュ自由ヶ丘

株式会社 三城洋行
代表取締役 横山 登

株式会社 長峰マネジメントオフィス

東京都知事(2)92648

代表取締役 長峰 隆徳

- 不動産の売買・賃貸の仲介
- 有効活用のコンサルティング
- アパート建築のコンサルティング
- 住宅・アパートの建売事業
- リフォーム企画、設計、施工

〒158-0082 世田谷区等々力3-6-13-503

TEL : 03-6805-9381

FAX : 03-6805-9382

携帯 : 090-3200-3533 E-mail : marucho@poem.ocn.ne.jp

壱岐市が国内初の「気候非常事態宣言」発表 地球温暖化の歯止め対策を内外に積極発信！

壱岐市は9月25日、全国初の「気候非常事態宣言」(CED)を市議会の可決を経て発表した。近年、地球温暖化に起因する気候変動が世界的な大問題となっている中で、今回の宣言によって国内の他自治体に先駆けてその対策に取り組む決意を国内外に表明したことになる。

壱岐市のSDGs推進に大きな弾みにも

壱岐市によると、欧米を中心に既に世界20カ国以上・1000を超える自治体がこうした宣言を行っているが、9月時点ではアジアではフィリピンの2都市と壱岐市だけとされる。壱岐市は既に内閣府のSDGs(持続可能な開発目標)未来都市に選定されており、今回の宣言は国内外から大きな関心と呼ぶとともに、SDGsの推進にも一段と弾みをつけることになろう。

壱岐市に続いて鎌倉市議

会でも10月4日に同宣言を採択し、壱岐市では発表後「他自治体からの問い合わせも多く今後は国内でも同様の宣言をする自治体が増えそう」(小川和伸SDGs未来課長)とみている。

宣言ではまず「2016年、日本を含む175の国と地域が、気候変動の脅威とそれに対処する緊急の必要性を認識」して国際条約「パリ協定」に署名したことを挙げる。しかし「世界各地で熱波、山火事、洪水、海面上昇、干ばつなどの極端な気候変動が頻発に引き起こされ、多くの人々や自然が犠牲となっており、地球上で安心して安全な生活を送ることが困難な状況になりつつある」と指摘。

その上で、日本各地でも、猛暑、台風、集中豪雨、洪水などの気象災害により痛ましい被害が発生しており「本市においても、集中豪雨による災害や水不足などの異常事態が発生して藻場が減少し、本市の基幹産業である漁業も深刻な影響を受けている」との現状認識を示す。

「ごみ排出抑制・再利用・再資源化・発生回避を

このため「本市は、地球温暖化に

起因する気候変動が人間社会や自然界に著しい脅威となっていることを認識し、ここに気候非常事態を宣言する」とし、その背景や意義を強調。

また、この非常事態宣言の市民への周知啓発に努め「全市民が家庭生活、社会生活、産業活動において省エネルギーの推進」に努めるよう求めている。具体的には①ごみの排出抑制②その再利用③再資源化を徹底④消費活動におけるごみの発生回避——に積極的に取り組む。特に海洋汚染の原因となるプラスチックごみについてはこれら4つの課題を徹底するとした。

2050年めど再生可能エネルギーに全面移行も

更に「2050年までに、市内で利用するエネルギーを、化石燃料から、太陽光や風力などの地域資源に由来する再生可能エネルギーに完全移行できるように民間企業などとの「連携した取組を加速する」という。このほか、「森林の適正管理、森林、里山、河川、海の良好な自然環境を実現する」ことも盛り込んだ。今後は「日本政府や他の地方自治体に『気候非常事態宣言』についての連携を広く呼び掛ける」という。

壱岐市では再生可能エネルギー推進の一環として水素貯蔵による発電利用設備の詳細設計を今年度中に作成し来年度以降の本格実証実験に備える方針だ。



守りたい壱岐の田園風景

今回の「気候非常事態宣言」は、現代社会において人類が直面する最も重要な課題である地球温暖化防止という国際的命題に取り組む地方自治体の果敢な挑戦といえる。是非、日本のモデルとなるよう期待したい。

なお、壱岐市によると、今回の「気候非常事態宣言」は、壱岐市が昨年政府のSDGs未来都市に選定されたことを受け、NPO法人「環境経営学会」の後藤敏彦会長らが今夏、壱岐でのSDGs関連の研修に訪れた際の助言なども参考にして実現したという。

〈注〉CED = Climate Emergency Declarationの略

(東京壱岐雪州会名誉会長 牧山康敏)

荷神社) = 雪州会、初山会からの参加を含め約50人が参加。ふるさと渡良会の徳田佳武会長がふるさと事情を紹介。恒例の還暦・古希・喜寿・傘寿の人に記念品贈呈も。盛沢山の景品に抽選会は大歓声。



- 長崎県人クラブ納涼会 (7月25日、浜松町の貿易センタービル内の東京会館) = 山内理事長ら80人余が参加。雪州会から15人。テノール歌手の市山恵一さん(壱岐出身)が知子夫人のピアノ演奏で熱唱、会場を魅了した。



- 第11回壱岐商高関東同窓会 (9月8日、五反田のホテルマイステイズ五反田駅前) = 母校からの長池純寛校長も含め36人参加。長池校長は今年創立70周年への決意や生徒の活躍を紹介。恒例の参加者1人ひとりの「1分自己紹介」で盛り上がる。



- 第2回雪州会ゴルフコンペ (9月25日、川越カントリークラブ) = 30人が参加。
- 雪州会下期理事会 (10月9日、東京グランドホテル場所) = 今年度の収支報告など各種議案を承認。10月27日開催の令和元年度の総会出席者増加策など確認。
- 東京壱岐雪州会 令和元年度総会 (10月27日、東京・芝の東京プリンスホテル) = 今回は第102回総会となる。会員を始め故郷壱岐市や県下各地区東京親睦団体などから多数出席。

*雪州会は随時、執行役員会や懇談会を開催し諸課題を協議。また東海壱岐の会(5月)、福岡壱岐の会(6月)、関西壱岐の会(7月)の総会に代表が出席し交流を図る。更に県下各地域の在京親睦団体の総会等にも参加。

ハタ揚げ大会盛況、2,600人参加 雪州会から50人

長崎ビードロ会主催の第58回長崎ハタ揚げ大会が4月29日、大田区の多摩川緑地区民広場で開かれ、雪州会から50人を含め総勢2千600人の参加で賑わった。子供には先着100人に小さな凧も配られて人気。近年は地元大田区からの参加が増加。

雪州会は長峰幹事長らを中心に朝早くから陣取り、玄海酒造から寄贈された壱岐焼酎も揃えて準備万端。今年も長田玲子、高山裕子、角田貴美子、岡野みち子さんらが腕によりをかけた手料理を持ち寄り、座を盛り上げました。感謝です。他地区の人も立ち寄って乾杯の連続。(牧山康敏)



東京壱岐雪州会の主な活動

(平成30年10月～令和元年10月)

○第1回雪州会ゴルフコンペ(平成30年10月18日、川越カントリークラブ)＝参加者は26人。従来は壱岐高東京同窓会の同好会で開催していたが、これを壱岐高校関係者に限らず雪州会会員を対象として開くことにした。優勝は山川蜜秋さん。

○東京壱岐雪州会平成30年度総会(平成30年10月28日、九段のホテルグランドパレス)＝壱岐市から本田政明企画振興部長、小金丸市議会議長らの来賓を含め総勢190人が出席、盛況。

○平成30年度関東初山会(11月18日、お茶の水・「ホテル聚楽」)＝雪州会や東京渡良会からの参加も含め約30人参加。カラオケや福引抽選など家族的雰囲気。



○平成30年度長崎県人会総会(12月12日、九段のホテルグランドパレス)＝山内賢明会長ら総勢450人参加。雪州会から35人。総会に先立ち長崎サッカーチーム「V・ファーレン」の高田明社長が30分間講演し好評。

○長崎県人クラブ新年会(平成31年1月24日、ホテルオークラ東京)＝山内賢明理事長ら約110人参加。雪州会から12人。最初に日本舞踊なども。

○壱岐高東京同窓会新年会(2月9日、芝浦のオーシャンディッシュクオン)＝白石光男会長ら約30人参加。寒波の影響で参加者はやや少なめ。

○第2回雪州会賞の授与式(平成31年2月28日、壱岐高校と壱岐商業高校)＝「東京壱岐雪州会賞」は壱岐高と壱岐商高の最優秀生徒を各1人選任して表彰。壱岐高は銚林幸希君、商高は山口愛美さんが受賞。雪州会の久原会長が両高校で授与。(8面に詳報)

○第38回全日本綱引選手権大会(3月3日、駒澤オリンピック公園体育館)＝壱岐玄海酒造綱引チームが県代表として25回連続出場を記念して雪州会や県人クラブ関係者ら100人強が応援。3勝2敗で予選突破ならず。競技終了後は品川区の品川プリンスホテルで25年連続出場記念祝賀会があり約

100人参加。



○壱岐J A主催壱岐物産展「実りの島 壱岐まるごとマルシェ」(4月9～13日、新宿・J A東京アグリパーク)＝J A壱岐の川崎裕司組合長(写真)、白川博一市長、長嶋立身壱岐市観光連盟会長らが出席。開会式には雪州会から20人が応援に。甲州街道に面しており5日間で3,500人が来場し好評。壱岐のPR効果も大きい。



○第22回玄海酒造ゴルフコンペ(5月10日、千葉カントリークラブ)＝雪州会、酒造販売業者、県人クラブ関係者ら69人が参加。競技後は表彰式・懇親会。

○壱岐高東京同窓会総会(6月9日、浅草のアサヒビール本社内レストラン)＝母校から平山啓一校長、江田和夫同窓会長が出席。平山校長は今年が壱岐高創立110周年に当たり新たな決意を述べた。江田同窓会長の発声で乾杯、懇親会に入り、賑わう。約40人が出席。



○雪州会上期理事会(6月11日、芝の東京グランドホテル)＝約30人参加。上期の収支報告や10月の雪州会総会に向けての取り組みなど協議。

○第65回東京渡良会総会(7月10日、羽田の穴守稲

〈アルバムで蘇る平成30年度雪州会総会〉

総勢190人が錦秋の1日を楽しむ =2018年10月28日=

東京壱岐雪州会の平成30年度総会・懇親会は10月28日、東京・九段下の「ホテルグランドパレス」で総勢190人が参加して開かれました。来賓として壱岐市から本田政明市企画振興部長（市長の代理）、小金丸益明市議会議長、長嶋立身壱岐市観光連盟会長ら多数。また県下各地域の在京団体幹部などにも出席いただき大盛況でした。

年1回の雪州会の集いに老若男女が交流を深め、アトラクションや福引抽選会などで錦秋の1日を楽しみました。その思い出をアルバムで振り返ります。（撮影：牧山康敏、村上安弘）



万谷前会長挨拶



久原会長挨拶



長峰幹事長総合司会



立石幹事（懇親会司会）



大盛況の総会



壱岐焼酎で乾杯



右から小金丸・市議会議長、小坂・日比谷松本楼社長、吉田・市商工会長、後列は本田・市企画振興部長



雪州会ダンサーズ



左から立石特別顧問、森谷特別顧問、大杉顧問



永田東海壱岐の会会長(左)と近藤副会長



遠来の友と旧交温める壱岐高の同級生

2020年度 東京壺岐雪州会 役員一覧

[執行役員]			特別顧問	立石 公博
会 長	久原 順一		同	森谷 正規
副 会 長	長峰 隆徳(幹事長兼務)	名誉会長	同	山内 賢明
同	山田 義則	同	同	牧山 康敏
同	長田 玲子(会計)	同	同	万谷 正
同	下条 司	顧問	同	坂江 博見
会 計	副島 清	同	同	大杉 一雄
副 幹 事 長	村上 安弘	同	同	竹富 鉄一
監 事	長嶋 文満	同	同	蔵方 肇
同	*立石 義昭	同	同	山口 永人
幹 事	白石 光男	同	同	前田 太郎
同	後藤 圭司	同	同	山本 紘子
	(以上 執行役員)	同	同	坂井 伸州
				*印は新任

[理事](50音順)	齋藤 宗範	野本政次郎	山内 博達
浅井 恵子	篠崎 方哉	野元 宗敏	森山 実
市山 恵一	下條 昭二	橋本 孝次	山口 義行
岩崎 和弘	住田 琢彌	畑津 邦裕	横山 登
浦富 文夫	高田 英志	馬場喜代治	横山 致和
大久保寿雄	竹下 正興	日高 克也	米光 信博
大久保文人	竹嶋 商	平岡 仁江	
大久保正孝	田中 忠義	平田 輝久	
岡田 孝敏	土谷 厚巳	堀江 輝男	
川元 忠和	寺田 政輝	前田 茂喜	
神田 仁	豊永 正臣	松尾 隆廣	
京崎 昇	長嶋 一雄	宮坂 忠孝	
清川 繁武	永本 繁	深山 祐助	
桑田三智雄	野本 一夫	村井 有	

一支国博100万人目の 入館者は東京の佐々木さん

一支国博物館の入館者総数が10月6日、2010年(平成22年)3月開館以来100万人を達成した。これに伴い「入館者100万人記念レモニー」が同博物館で開かれ、当選者らに記念品が渡された。

同博物館によると、式典には須藤正人館長始め、白川市長、久保田教育

長、黒崎県志岐振興局長、石橋長崎県埋蔵文化財センター所長らが出席。

当選者は志岐市郷ノ浦町出身で現在は東京都杉並区在住の佐々木崇さん(会社員48歳)。記念品として一支国博物館永久パスポート、人面石クッキー等。他に協賛品がマダイ(勝本

漁協)、志岐牛2種セット(志岐市農協)など盛りだくさん。当選者の連れの友人4人にも記念品が渡された。



佐々木さんは小中高時代を志岐で過ごし、大学進学で上京。郷ノ浦祇園山笠が開催される頃は毎年里帰りし子供の頃から現在まで毎年山笠行事に参加しているとか。博物館の印象は「とても楽しい博物館。こんな楽しめる博物館はないなと思う」と。100万人目選ばれたことについて「大変驚いている。良い思い出になる」と語っている。(7面参照)

(写真は同博物館提供) 発表資料参考 〓 牧山康敏



記念品マダイを見て喜ぶ仲間



記念品を贈呈 (左が佐々木さん)

消防設備

(点検・修理・工事・機器販売)

〇 火災報知設備 〇 消火器

〇 避難器具 〇 誘導灯

〇 消火設備 〇 住宅用火災報知器

昇盈エンジニアリング株式会社

代表取締役 畑津 邦裕

〒135-0015 東京都江東区千石1-13-10

電話03-3647-5911



いきのしま

旬の食材
特産品を
お届け!

壱岐島の食材で 日本の食卓を元気に!

壱岐市ふるさと商社は、壱岐島の「食」をお届けする小さな島の商社です。実りの島とも言われ、食資源に恵まれた壱岐の食材を日本中に広げ、壱岐の食で、みなさんに元気と笑顔をお届けしたいと願っております。



オンライン ショップ

“壱岐な
お取り寄せ”

ネットからご注文、
お取り寄せできます!

Access!

壱岐なお取り寄せ 検索



<https://iki-online.com/>



実りの島
壱岐

一般社団法人 **壱岐市ふるさと商社** [Webサイト] <https://ikicorp.jp> [Mail] info@ikicorp.jp

通販事務局 TEL.03-5806-5065 受付時間：平日(10:00~17:00)

壱岐高等学校は創立百十周年を迎えます

壱岐高校へのご支援を賜り感謝申し上げます。皆様のご協力をいただき、下記のとおり周年事業を挙行いたしますので、ご参加お待ちしております。

11月1日(金) 壱岐高校体育館
記念講演会 14:00～15:00

東京壱岐雪州会
会長 久原 順一 氏

11月2日(土) 壱岐の島ホール
記念公演 10:00～11:30

世界的ギタリスト パク・キョヒ 氏
記念式典 13:00～14:00



11月2日(土) ステラコート太安閣
祝賀会 14:30～16:30

長崎県立壱岐高等学校同窓会長 江田 和夫
校長 平山 啓一

〒811-5136 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触 88 番地
電話(0920)47-0081、47-0082

E mail: iki-h@news.ed.jp

◎壱岐高校は「東アジア歴史・中国語コース」の生徒を募集しております。



あわび さざえ 伊勢海老専門店 三浦水産

ネット ショップ受付中 活きの良い食材を皆様へお届けします。!

TEL:0557-36-8817

FAX:0557-36-9673

http://marukinmiura.com

有限会社 三浦水産

414-0043 静岡県伊東市新井 2-2-9



実りの島
壱岐

壱岐島への旅行に関するお問い合わせ・お申込み

一般社団法人 壱岐市観光連盟
会長 長嶋 立身

〒811-5133 長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触620番地 TEL 0920-47-3700

壱岐観光ナビ 検索 e-mail ikikoku@poppy.ocn.ne.jp

イベリコ豚レストラン 『パタ・ネグラ』

1年前銀座ミズタマリが業態を変えて移転オープン致しました!!
4,000円、5,000円、7,000円とコースもございます(ドリンク別)

◦ スペイン産 最高級生ハム(4年熟成)
10g800円より

◦ 生ハムソーセージ
880円 etc...

◦ ドリンク各種
680円より～

〒104-0061
中央区銀座6-4-8
ニューギンザビル3号館9F
電通通りバス停前
電話 03-3571-6870

☆カラオケ付個室も1部屋
ございます(個室料別)

平日 17:30～翌3:00
土・祝 17:30～23:00

医療法人社団 生寿会

てらだファミリークリニック

理事長 寺田 寛

〒321-0132 栃木県宇都宮市雀の宮 5-5-1
TEL/FAX ; 028-654-2188
<https://terada-family-clinic.jp/>
info@terada-family-clinic.jp

『農と食の未来をつなぐ』

ぎやま市農業協同組合

代表理事組合長 川崎 裕司

〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触560
電話 0920-47-1331
FAX 0920-47-1283
H P <http://jaiki.sakura.ne.jp>

おみやげ、お食事、産直品

うに屋の
あまごころ

Amagokoro
Ichiba

1953

壱岐

神々の宿る壱岐島
観て・食して・感じて
島をまるごと
ご堪能ください

壱岐最大級の
お土産&レストラン施設

あまごころ本舗株式会社
〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触 597
TEL:0920-47-4580 FAX:0920-47-3933
URL: <http://www.amagokoro.com>



日本酒
純米大吟醸

歴史を重ねて九十年 重家酒造株式会社

〒811-5214 長崎県壱岐市石田町印通寺浦200
雪洲本社 TEL 0920-44-5002
FAX 0920-44-8401
URL <http://www.omoyashuzo.com>

〒811-5133 長崎県壱岐市石田町池田西触545-1
海彦 横山蔵 TEL 0920-40-0061
山彦 FAX 0920-40-0245

お酒は20歳になってから



壱岐焼酎
本格むぎ製

故郷のお土産に

- ・壱岐の銘菓 加寿まき
- ・焼酎入りケーキ

土肥製菓

〒811-5511 壱岐市勝本町仲触471
電話 0920-42-0207
FAX 0920-42-2372

壱岐市立 一支国博物館
IKI CITY IKIKOKU MUSEUM

【開館時間】8:45---17:30 (最終入館 17:00)
【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

〒811-5322 TEL:0920-45-2731
芦辺町深江鶴亀触 515 番地1 一支国博物館



壱岐の蔵酒造株式会社

長崎県壱岐市芦辺町湯岳本村触 520
TEL 0920-45-2111 <http://www.ikinokura.co.jp>

お酒は 20 歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。



壱岐オリーブ園

壱岐島をオリーブで島も体も元気に！

を合言葉に、オリーブ栽培・商品開発に取り組んでおります

オリーブの収穫体験・オリーブの記念樹の植樹体験など季節に応じた様々な体験メニューや展望デッキで風や鳥の声を聴きながら時間を忘れ、自然の中でゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

壱岐産 100%エキストラバージンオイル 壱岐産 オリーブ新漬け スーパーフード オリーブリーフパウダー



ご注文は、ホームページからお願いします。

農業法人 壱岐オリーブ園株式会社

〒811-5136 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触 1190 番地

TEL 0920-47-6737 FAX 0920-47-6710

ホームページ <https://ikiolive.jp/>

検索

壱岐オリーブ園

公正で正確な報道
 壱岐の島の情報

壱岐新報

ご購読の申し込み先

〒811-5131 壱岐市郷ノ浦町永田蝕91-3
 (株) 壱岐新報社
 TEL 0920-47-3196
 FAX 0920-47-3197
 ホームページ <http://ikishinpou.com>
 E-mail ikishinpou@hm.iki-vision.jp

壱岐島を元気にするメディア!



壱岐新聞社
 代表 山内 武志

◎壱岐新聞のご購読・お問い合わせは…
☎0920-48-1860
 〒811-5132
 長崎県壱岐市郷ノ浦町東蝕 942-1
 FAX 0920-48-1265
<http://ikishinbun.jp/>
 E-mail : info@ikishinbun.jp

本格仏蘭西料理「日比谷松本楼」

創業1903年、日比谷公園のほぼ中央に位置する日比谷松本楼。
 緑の森に囲まれた「レストラン ボア・ド・ブローニュ」では、本格仏蘭西料理をご満喫頂けます。




お食事のほかに、ご宴会、ご集会、
 ご結納・ご婚礼・ご披露宴、会議、
 出張お料理などにご利用下さい。

＜本店＞
 3F: レストラン ボア・ド・ブローニュ
 2F: 大小ご宴会場・ご披露宴会場
 1F: グリル、ガーデンテラス

日比谷
松本楼
 SINCE 1903

- ・東京ビッグサイト店
- ・東大工学部2号館店
- ・学習院大学店・自白俱樂部
- ・東京女子医大店・グリーンテラス
- ・杏林大学病院店・ガーデンテラス
- ・相鉄ジョイナス店
- ・大宮ルミネ店
- ・立教大学セントポールの会館店

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-2
 Tel: 03-3503-1451 Fax: 03-3503-1460
<http://www.matsumotoro.co.jp>



天然温泉掛け流しの宿。壱岐で唯一、展望温泉の大浴場。湯気と窓の向こうには壱岐・湯の本湾の絶景が広がります。



国民宿舎壱岐島荘

壱岐市勝本町立石西蝕 101
 TEL0920-43-0124
<http://ikijimaso.kankai.net/>

奥壱岐の千年湯

平山旅館

女将 平山 宏美

電話 0920-43-0016
<http://www.iki.co.jp>



壱岐な旅のお手伝い

「安全・快適・安心・満足」をご提供致します。

株式会社 玄海交通

☎0920-44-5826(代)
 fax 0920-44-8268
 長崎県壱岐市石田町筒城東蝕1730





株式会社 福岡都市未来研究所

一級建築士事務所・宅地建物取引業

- ・ホテル誘致・コンサルタント企画 設計 施工
- ・設計 マンション企画設計・施工
- ・不動産売買仲介・コンサルタント
- ・市民家・空き家ヘリテージマネージャー

福岡都市未来研究所 で検索

福岡壱岐の会元副会長
1級建築士
代表取締役

村井省三

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-23-2
東急ドエルアルス天神403号
TEL:092-738-5011 FAX:092-738-5010
携帯:090-1518-2439
E-mail: ichigoichie-2@aroma.ocm.ne.jp

長崎県壱岐の島、癒しとくつろぎの宿

かねや別館



長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石 472-12
TEL 0920-45-0350 FAX 0920-45-3551
ホームページ <http://www.iki-kaneya.com>

「火野正平のにつぼん縦断こころ旅」から
「松坂直美の映画」まで
あなたに寄り添う映像をお届けします。

株式会社キャバレット

代表取締役 村上安弘

182-0023 東京都調布市染地 2-33-10-406
電話042-446-0975 FAX042-446-0976

株式会社 壱岐の華

代表取締役 長田浩義



株式会社 壱岐の華

本格むぎ焼酎

長崎県壱岐市芦辺町諸吉二亦舂1664-1 Tel (0920) 45-0041

透き通る壱岐の海へGO!
オーシャンビュー客室は早めのご予約を



壱岐の大自然を体験メニューで満喫できる宿
無人島までシーカヤック&シュノーケリングや釣り筏での魚釣りは毎年リピーターも多い。
コテージやキャンプ場もあるので、グループやファミリーに大人気の施設です。

①宿泊料(1人1泊2食)	大人 7,200円	小人 4,700円
②コテージ1棟(定員6名)	1泊 15,400円	
③シーカヤック	大人 3,100円	小人 2,500円

壱岐出合いの村 長崎県壱岐市郷ノ浦町新田舂492番地
TEL 0920(46)0789 FAX 0920(46)0141

代表取締役
白石 光男

壱岐島で発案した
ITネットワークのリコジェ



アプリの企画・販売

株式会社 **リコジェ**

法人番号 9310001013507
✉ smjapan@jcom.home.ne.jp
<https://recorge-system.jp>



壱岐交通株式会社

代表取締役
酒井 誠二

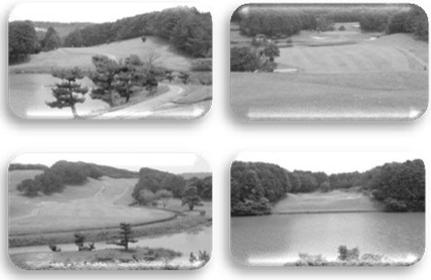


路線バスラッピング広告、貸切バスのご用命は
TEL(0920)47-1161 FAX(0920)47-5590
〒811-5132長崎県壱岐市郷ノ浦町東触575-2
<http://iki-kotsu.com/bus/>



壱岐カントリー倶楽部

代表取締役 山崎 明秀
理事長 山内 賢明



811-5533
長崎県壱岐市勝本町新城西触1645
TEL0920-42-1028 FAX0920-42-2274
E-mail iki2eybd@hm.iki-vision.jp
HP www.hn.iki-vision.jp/~ikicountryclub/

お酒は20歳になってから



世界の銘酒「壱岐焼酎」

麦焼酎発祥の地が産んだ世界ブランド



壱岐酒造協同組合

理事長 伊豆 平
副理事長 山内 昭人

気持ちが落ち着く温もりの故郷
自分の思い出が詰まった郷里
誰もが原点に戻れる島「壱岐」へ



博多から壱岐までジェットフォイルで70分

九州郵船株式会社

(東京事務所) 〒100-0005
千代田区丸の内1-2-1
東京海上日動ビル新館5階
☎ 03-3214-1881
(本社) 〒812-0022
福岡市博多区神屋町1-27
☎ 092-281-0831

発着時刻等の確認はWEBで **九州郵船**

おみやげの店

地元で採れた雲丹を一本一本手詰している、一塩粒雲丹(壱岐産100%)わかめ・ひじき・アオサ・煮干等取り揃えています。地方発送も受けます。

(有) 吉田商店



〒811-5135
長崎県壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦174番地
TEL: 0920-47-0020
FAX: 0920-47-0030

東京壱岐雪州会の益々の御発展を
祈念いたします。
本 格 焼 酎

猿川 サルコー
島 まろまろ
潮騒の詩 しおさいのうた

株式会社 猿川伊豆酒造
〒811-5326 長崎県壱岐市戸辺町深江本村1402-1
TEL: 0920-45-0200 FAX: 0920-45-1725
<http://www.saruko.com/> webmaster@saruko.com

江田 歯科 医院

院長 江田 和 夫

〒811-5214
長崎県壱岐市石田町印通寺浦327-2
電話 0920-44-6946

 江田デンタルクリニック

葛飾区 京成立石駅前

03-5875-7234

院長 江田 康嗣



関 東 初 山 会

初山出身者の方、親睦会へのご参加を心よりお待ちしております

会長 長 嶋 文 満
他 役 員 一 同

事務局 〒261-0003
千葉県美浜区高浜4-10-10-204
TEL 043-278-6246

壱岐とともに65年

東 京 渡 良 会

会 長 山本 紘子

〒270-1142 千葉県我孫子市泉38-1-101

幹事長 高田英志
TEL & FAX : 04-7139-3862

住宅リフォーム専門
各種リフォーム設計・施工

住宅安全整備株式会社

代表取締役 宮坂 忠孝

〒253-0084

神奈川県茅ヶ崎市円蔵2078

電話・FAX 0467-84-8255

総合ビルメンテナンス業
特殊セラミックの断熱塗料剤「ガイナ」

〒144-0031

東京都大田区東蒲田二丁目6番16号

株式会社クラカタ商事

代表取締役 高見 仁也

URL : <http://www.kurakata.co.jp>



Ocean Dish

オーシャンディッシュクオン

〒108-0022
東京都港区海岸3-26-1 パーク芝浦ビル14階
TEL 03-5484-9000
FAX 03-5443-8970
E-mail: infoqoncojp@gmail.com

株式会社 アサヒ企画 ASAHI KIKAKU
代表取締役 立石 義昭

〒352-0001 埼玉県新座市東北2-40-6 ラ・ヴィータ 志木
TEL 048-423-3722 FAX 048-423-3723

URL <http://www.asahi-kikaku.jp/> E-Mail: tateishi@asahi-kikaku.jp

- ☆ 半導体 (LSI) の設計・開発、製造及び販売
- ☆ 自動車向け組込みソフトウェアの設計開発
- ☆ システム開発事業及び開発支援事業

当社は、お客様と一体となり
設計開発支援の提供を行っています。

青岐の塩

周囲を海で囲まれた美しい島、長崎県青岐。人々の生活や自然に昔ながらの風情を残しています。「青岐の塩」は青岐のきらめく海水をくみあげ、平釜でじっくり煮詰めた手作り塩です。

きらめく海から生まれたこだわりの塩

青岐の塩・天然にがり



株式会社 なかはら



NAKAHARA

長崎県青岐市芦辺町箱崎中山触828-1

TEL 0920-45-4888 FAX 0920-45-4560

フリーダイヤル 0120-611-401

〈東京沓岐雪州会〉の来歴

創立102周年〜故郷との絆と会員親睦

東京沓岐雪州会は長崎県沓岐市出身者の関東地区における親睦団体です。1917年（大正6年）の創立以来今年で102周年。故郷との絆を強め会員の親睦を深めます。最初は雪州会としてスタート。この名称が長く続きましたが、福岡、関西、中部（現東海）沓岐人会でも一時期「〇〇雪州会」とし、本家の雪州会でも「東京」を冠して「東京雪州会」として長期間親しまれて来ましたが、ただ東京以外は名称から「雪州会」を外して「〇〇沓岐の会」に変更しています。

雪州会の対外活動も年々盛んになり「東京雪州会」では沓岐出身者の団体であることが外部に分かりづらい。そこで2012年の創立95周年を機に「東京沓岐雪州会」に変更。「沓岐」を名称に入れて積極的にPRすることにしました。同時に創立時から続く伝統ある「雪州会」の名称も残したわけです。

玄界灘に位置する沓岐の島は古事記の時代から「大八州」（おおやしま）の一つに数えられ、日本書紀では「沓岐の州」または「沓岐の島」と表記し、いずれも「ゆきのしま」と読ませているようです。雪州会の名称の由来は諸説ありますが、多くの古書による読み方由来していることは確かかなようで、歴史的にも由緒ある親睦団体です。

歴代会長 Ⅱ 初代三富道臣、2代松永安左工門（終身）、3代眞鍋儀十、4代白川応則、5代長岡元、6代松坂直美、7代後藤罔丸、8代立石公博、9代森谷正規、10代山内賢明、11代牧山康敏、12代万谷正、13代久原順一（現）の各氏と続く。

〈沓岐を誇りに 夢に向かって〉

◆「雪州会だより」第47号をお届けします。

「私は考える 故に私はある」―17世紀に生きたフランスの哲学者デカルトの言葉です。哲学者であれ凡人であれ、考えることは自由です。思考によって自分なりに何らかの真理を探究できれば人生も少しは豊かになるのでは：

：などと考えながらこの地球に目を移すと、天変地異の連鎖には驚くばかり。8月には沓岐地方にも50年に1度の大雨警報。大きな被害が出なかったのは幸いでした。同じ警報は日本列島を駆け巡っています。

そして10月には台風19号の東日本直撃によって文明の利器が無残にも自然の猛威に打ちのめされました。風水害・停電・断水：等々に人々は辛苦する。

そうした中で「雪州会だより」第47号が出来上がりました。沓岐からは未来を見据えた明るい情報も寄せられました。今春「沓岐市地域おこし協力隊」に参加し「空き家対策活用促進担当」に就任した藤木彩乃さんの話は、沓岐の空き家の実態を浮き彫りにします。

第2回「雪州会賞」受賞の沓岐高・沓岐商高の2人の受賞の言葉は、人生の目標に向かう強い意志と努力の尊さを示します。他に趣味や沓岐料理の話も興味をそそる。

今回も広告にご協賛いただいた多くの企業・団体の皆様に感謝と御礼を申し上げます。雪州会は皆さんと共に歴史を刻んでいきます。

（「雪州会だより」制作編集担当 牧山康敏）



栃木工場



非鉄金属用フラックスのトップメーカー



株式会社 **ファウンテック**

代表取締役 **万谷 正**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

TEL 03-5218-8291 FAX 03-3214-8091

URL <http://www.fountec.co.jp> E-Mail fountec@foutec.co.jp

営業所：東京 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

名古屋 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

大阪 大阪市淀川区西中島5-2-5 中島第2ビル408

九州 福岡市博多区博多駅東3-1-29 博多第2ムカキビル2F

技術部：名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

栃木研究室：栃木県鹿沼市茂呂778-1

工場：奈良 奈良県御所市室493

栃木 栃木県鹿沼市茂呂778-1

海外連絡事務所：中国（上海、青島）、タイ（バンコク）

ベトナム（ハノイ・ホーチミン）

麦焼酎発祥の地

モンドセレクション 18年連続受賞蔵



松永安左エ門翁
720ml (43度)



壱岐スーパーゴールド
720ml (22度)



壱岐グリーン
720ml (20度)



むぎ焼酎壱岐
1.8L (25度)

むぎ焼酎 壱岐 玄海酒造株式会社

取締役会長 山内 賢明 取締役社長 山内 昭人 取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触550-1

TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

◎お酒は20歳になってから。 ◎お酒は適量を。 ◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう。

かめはだか 一洲

有限会社 山の守酒造場
むぎ焼酎壱岐 玄海酒造グループ

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触85
TEL0920-47-0301 FAX0920-47-0384

銘柄の由来
電力の鬼と云われた
松永安左エ門翁の雅号
一洲から命名しました。



一洲 25度 1800ml

◎お酒は20歳になってから。